

事 務 連 絡
令和 8 年 6 月 3 日

各 $\left(\begin{array}{c} \text{都 道 府 県} \\ \text{保健所設置市} \\ \text{特 別 区} \end{array} \right)$ 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課

「「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示」の
一部改正について」の一部訂正について

令和 8 年 5 月 28 日付け医薬監麻発 0528 第 1 号厚生労働省医薬局監視指導・
麻薬対策課通知「「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示」の
一部改正について」の記載に、一部誤りがございましたので、別添正誤表のとおり訂正方よろしくお願いたします。

別添正誤表

(下線部訂正)

正	誤
(2) 非医リストについて、別添の「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示リストの記載整備の考え方について」を踏まえ、1. 植物由来物等に学名欄を追加するとともに、名称欄等について、必要な記載整備を行った。 また、以下の成分本質（原材料）を非医リストに追加した。 1. 植物由来物等 ・ <u>クラミドモナス・ラインハルチー</u> ・ コウキクサ ・ ミジンコウキクサ	(2) 非医リストについて、別添の「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示リストの記載整備の考え方について」を踏まえ、1. 植物由来物等に学名欄を追加するとともに、名称欄等について、必要な記載整備を行った。 また、以下の成分本質（原材料）を非医リストに追加した。 1. 植物由来物等 ・ <u>緑藻</u> ・ コウキクサ ・ ミジンコウキクサ

以上

(参考：訂正後全文)

医薬監麻発 0528 第 1 号
令和 8 年 5 月 28 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬局
監視指導・麻薬対策課長
(公 印 省 略)

「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示」の一部改正について

人が経口的に服用する物が、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和 35 年法律第 145 号）第 2 条第 1 項第 2 号又は第 3 号に規定する医薬品に該当するか否かについては、「無承認無許可医薬品の指導取締りについて」（昭和 46 年 6 月 1 日付け薬発第 476 号厚生省薬務局長通知。以下「46 通知」という。）に基づき判断することとしています。また、個別の成分本質（原材料）については、「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示」（令和 2 年 3 月 31 日付け薬生監麻発 0331 第 9 号厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課長通知。以下「例示通知」という。）に規定しているところです。

今般、例示通知の別添 1「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）リスト」（以下「専ら医リスト」という。）を別紙 1 の表のとおり改正するとともに、例示通知の別添 2「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）リスト」（以下「非医リスト」という。）を別紙 2 のとおり改めますので、下記の改正の趣旨等を御了知の上、貴管下関係業者に対する指導取締りにおいて御留意をお願いいたします。

記

1 改正の趣旨

個別成分本質（原材料）について、46通知の別紙「医薬品の範囲に関する基準」の別添 1「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いについて」に基づき、専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）に該当するかどうか等の判断を行い、専ら医リスト及び非医リストを変更した。

また、非医リストのうち植物由来物等にかかるリストについて、基原植物を明確

にする観点から、学識経験者による検討を踏まえ、学名の記載を追記する等の見直しを行った。

2 改正の概要

(1) 専ら医リストについて、以下の成分本質（原材料）を追加した。

3. その他（化学物質等）

- ・ 6－メチルニコチン

(2) 非医リストについて、別添の「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示リストの記載整備の考え方について」を踏まえ、1. 植物由来物等に学名欄を追加するとともに、名称欄等について、必要な記載整備を行った。

また、以下の成分本質（原材料）を非医リストに追加した。

1. 植物由来物等

- ・ クラミドモナス・ラインハルチー
- ・ コウキクサ
- ・ ミジンコウキクサ

3. その他（化学物質等）

- ・ イソリキリチゲニン

「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）リスト」の一部改正について

令和 2 年 3 月 31 日付け薬生監麻発 0331 第 9 号厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課長通知「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示」の別添 1 「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）リスト」の一部を次の表のように改正します。

注）下線を付した箇所が改正箇所

改正後				改正前			
(別添1) ○専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト (略) 3. その他(化学物質等) (例)				(別添1) ○専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト (略) 3. その他(化学物質等) (例)			
名称	他名等	部位等	備考	名称	他名等	部位等	備考
(略)				(略)			
メチソシルデナフィル	Methisosildenafil			メチソシルデナフィル	Methisosildenafil		
<u>6-メチルニコチン</u>				(新設)			
ヨウキセキ			鉱石	ヨウキセキ			鉱石
(略)				(略)			
(略)				(略)			

(別添2)

○ 医薬品の効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)リスト

1. 植物由来物等

(例)

2026.5.28更新

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
アーヴィンギア・ガボネンシス	<i>Irvingia gabonensis</i> (Aubry-Lecomte ex O'Rorke) Baill.	アフリカマンゴノキ/オボノ/アポン/ティカナッツ/ブッシュマンゴ/ワイルドマンゴ	種子	
アーティチョーク	<i>Cynara scolymus</i> L.	チョウセンアザミ	茎・根・葉・頭花の総苞・花床	
アイ	<i>Persicaria tinctoria</i> (Ait.) H.Gross	タデアイ/ <i>Polygonum tinctorium</i> Lour	根・葉・茎	
アイギョクシ	<i>Ficus pumila</i> L. var. <i>awkeotsang</i> (Makino) Corner		寒天様物質	
アエグレ・マルメロス	<i>Aegle marmelos</i> (L.) Corrêa	ベルノキ/インドカラタチ※/ペールフルーツ※/ベンガルカラタチ※	果実・樹皮	
アオギリ	<i>Firmiana simplex</i> (L.) W.Wight		種子	
アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz. f. <i>serrata</i> (Nakai) Murata	コバノトネリコ	樹皮	
アオワニ	<i>Aloe ferox</i> Mill.	アロエ/ケーブアロエ	根・葉肉	葉の液汁(アロエ)は「医」
アカザ	<i>Chenopodium album</i> L. var. <i>centrorubrum</i> Makino		葉	
アカショウマ	<i>Astilbe thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) Miq.		根・根茎	生薬ショウマは <i>Cinicifuga</i> 属(<i>Actaea</i> 属)植物の根茎であり、基原が異なる
アカテツ	<i>Planchonella obovata</i> (R.Br.) Pierre		果肉・葉	
アガトスマ・クレヌラータ	<i>Agathosma crenulata</i> (L.) Pillans	ブッコ	葉	
アガトスマ・セラチフォリア	<i>Agathosma serratifolia</i> (Curtis) Spreeth	ブッコ	葉	
アガトスマ・ベツリナ	<i>Agathosma betulina</i> (P.J.Bergius) Pillans	ブッコ	葉	
アカバナイペー	<i>Handroanthus impetiginosus</i> (Mart. ex DC.) Mattos	バウダルコ/インペティギノサ/タペグイア/タヒボ/アクアインカー/イペー	全草	
アカバナムシヨケギク	<i>Tanacetum coccineum</i> (Willd.) Grierson		葉	
アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i> (L.f.) Müll.Arg.		樹皮	
アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex H.Hara) Kitam. ex H.Hara		全草	
アクアリウス・マクロフィルス	<i>Aquarius macrophyllus</i> (Kunth) Christenh. et Byng	シャペウデコウロ	全草	
アクタエア・ラケモース	<i>Actaea racemosa</i> L.	ブラックコホシュ/ラケモサ	全草	食品衛生法第8条第1項に規定する指定成分等
アケビ	<i>Akebia quinata</i> (Houtt.) Decne.		果実	つる性の茎(モクソウ:木通)は「医」
アサ	<i>Cannabis sativa</i> L.		発芽防止処理されている種子	発芽防止処理されていない種子は「医」
アサガオ	<i>Ipomoea nil</i> (L.) Roth (Syn. <i>Pharbitis nil</i> (L.) Choisy)		葉・花	種子(ケンゴシ:牽牛子)は「医」
アサツキ	<i>Allium schoenoprasum</i> L.		茎・葉・鱗茎	
アジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i> (Thunb.) Ser. f. <i>macrophylla</i>	シヨウカ(紫陽花)/ハチセンカ(八仙花)	全草	
アシタバ	<i>Angelica keiskei</i> (Miq.) Koidz.		葉	
アズキ	<i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et H. Ohashi	セキショウズ(赤小豆)	種子	
アストラガルス・グンミフェル	<i>Astragalus gummifer</i> Labill.	トラガント/ <i>Astragalus gummifer</i> 又はその同属植物(<i>Leguminosae</i>)の幹から得た分泌物	樹脂	
アスナロ	<i>Thujopsis dolabrata</i> (L.f.) Siebold et Zucc.		葉	
アスパラガス・ラケモースス	<i>Asparagus racemosus</i> Willd.	シャタバリ	地下部	
アスパラツス・リネアーリス	<i>Aspalathus linearis</i> (Burm.f.) R.Dahlgren	ルイボス/ブッシュティ	全草	
アセロラ	<i>Malpighia emarginata</i> DC.	バルバドスサクラ	果実	
アダン	<i>Pandanus odorifer</i> (Forssk.) Kuntze	シマタコノキ	全草	
アッケシソウ	<i>Salicornia perennans</i> Willd.		全草	
アデノフォラ・ペチオラータ・フナネンシス	<i>Adenophora petiolata</i> subsp. <i>hunanensis</i> (Nannf.) D.Y.Hong et S.Ge (Syn. <i>Adenophora hunanensis</i> Nannf.)	シャジン(沙参)	根	シャジン(砂仁)は「医」
アニス	<i>Pimpinella anisum</i> L.	ピンピネラ	果実・種子・種子油・根	
アフアニゾメノン	※1		全藻	
アブラナ	<i>Brassica rapa</i> L. var. <i>oleifera</i> DC.	ナタネ油	種子油	
アボカド	<i>Persea americana</i> Mill.		果実・葉	
アマ	<i>Linum usitatissimum</i> L.	アマシ/アマニン/アマニ油	種子・種子油	
アマチャ	<i>Hydrangea serrata</i> (Thunb.) Ser. var. <i>thunbergii</i> (Siebold) H.Ohba (Syn. <i>Hydrangea macrophylla</i> (Thunb.) Ser. var. <i>thunbergii</i> (Siebold) Makino)		枝先・葉	
アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino	コウコラン	全草	
アマドコロ	<i>Polygonatum odoratum</i> (Mill.) Druce	イズイ/ギョクチク	根茎	
アマナ	<i>Amana edulis</i> (Miq.) Honda	サンジコ(山慈姑)	鱗茎	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
アマハステビア	<i>Stevia rebaudiana</i> (Bertoni) Bertoni	ステビア	葉	
アメリカニンジン	<i>Panax quinquefolius</i> L.	カントンニンジン/セイヨウジン /セイヨウニンジン	根茎・根・茎・葉	
アメリカヒイラギナンテン	<i>Berberis aquifolium</i> Pursh	ヒイラギメギ/オレゴンブドウ	全草	
アメリカブドウ	<i>Vitis labrusca</i> L.	ブドウ	茎・種子・種皮・葉・ 花	
アメリカホド	<i>Apios americana</i> Medik.	アメリカホドイモ	塊根	
アメリカマンサク	<i>Hamamelis virginiana</i> L.	ハママリス	葉	
アラビアゴムノキ	<i>Senegalia senegal</i> (L.) Britton (Syn. <i>Acacia senegal</i> (L.) Willd.)	アラビアゴム	乾燥ゴム質(枝・葉)	
アラメ	※1		全草	
アラリア・チネンシス	<i>Aralia chinensis</i> L.	シナタラノキ/ソウボク	根・材	
アリタソウ	<i>Dysphania ambrosioides</i> (L.) Mosyakin et Clemants	ドケイガイ	茎・葉	
アリベルチア・パチノイ	<i>Alibertia patinoi</i> (Cuatrec.) Delprete et C.H.Perss.	ボロホ	果実・種子	
アレクサンドリアセンナ	<i>Senna alexandrina</i> Mill. (Syn. <i>Cassia angustifolia</i> Vahl / <i>Cassia acutifolia</i> Delile)	センナ	茎	果実(センナジツ)・小葉(センナ)・葉柄・葉軸は「医」
アロエ・アフリカーナ	<i>Aloe africana</i> Mill.	アロエ/ケーブアロエ	根・葉肉	葉の液汁(アロエ)は「医」
アロエ・スピカータ	<i>Aloe spicata</i> L.f.(Syn. <i>Aloe spicata</i> baker)	アロエ/ケーブアロエ	根・葉肉	葉の液汁(アロエ)は「医」
アンゲリカ・ビスセラータ	<i>Angelica biserrata</i> (R.H.Shan et Yuan) C.Q.Yuan et R.H.Shan	シシウド	根茎・軟化茎	ウド(<i>Aralia cordata</i>)の根茎(ドクカツ:独活)は「医」
アンズ	<i>Prunus armeniaca</i> L.	カンキョウニン(甘杏仁)	種子	アンズ(キョウニン:杏仁)/(クキョウニン:苦杏仁)は「医」
アンゼリカ	<i>Angelica archangelica</i> L.	ガーデンアンゼリカ	全草	
アンソクコウノキ	<i>Styrax benzoin</i> Dryand.		樹脂	
アンドログラフィス	<i>Andrographis paniculata</i> (Burm.f.) Wall.	センシンレン(穿心蓮)	葉	
イグサ	<i>Juncus decipiens</i> (Buchenau) Nakai (Syn. <i>Juncus effusus</i> L.)	イ	地上部の熱水抽出 (100℃8分以上又は同等以上の方法)後の残渣	全草は「医」
イザオイバラ	<i>Rosa roxburghii</i> Tratt.	シリ	果実	
イソマツ	<i>Limonium wrightt</i> (Hance) Kuntze	ウコンイソマツ	全草	
イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.		若芽	根茎(コジョウコン:虎杖根)は「医」
イチジク	<i>Ficus carica</i> L.		花托・根・葉	
イチビ	<i>Abutilon theophrasti</i> Medik.		種子・葉	
イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenze ex Alef.	ロクテイソウ	全草	
イチョウ	<i>Ginkgo biloba</i> L.	ギンナン/ハクカ(白果)	種子・葉	
イナゴマメ	<i>Ceratonia siliqua</i> L.	キャロブ	葉・果実	
イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Siebold et Zucc.		果実・根	
イヌナズナ	<i>Draba nemorosa</i> L.		種子	
イヌノフグリ	<i>Veronica polita</i> Fr.		全草	
イヌハッカ	<i>Nepeta cataria</i> L.	チクマハッカ	葉・花穂	
イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.	リュウキ	全草	
イネ	<i>Oryza sativa</i> L.		胚芽・苡株の二番芽・種子・外種皮	胚芽油/玄米胚芽/コメデンブン/コメヌカ/黒米を含む
イノンド	<i>Anethum graveolens</i> L.	ヒメウイキョウ/ジラシ(蒔蘿子)	果実・種子	
イブキジャコウソウ	<i>Thymus japonicus</i> (Hara) Kitag.		葉	
イワタバコ	<i>Conandron ramondoides</i> Siebold et Zucc.		全草	
イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i> A.Gray	ジシバリ	全草	
イワベンケイ	<i>Rhodiola rosea</i> L.	コウケイテン	全草	
インゲンマメ	<i>Phaseolus vulgaris</i> L.		種子	
インドゴムノキ	<i>Ficus elastica</i> Roxb. ex Hornem.	ゴムノキ	全草	
インドシタン	<i>Pterocarpus indicus</i> Willd.	シタン	根・樹皮・材	
インドナガコショウ	<i>Piper longum</i> L.	ヒハツ	果実	
インドボダイジュ	<i>Ficus religiosa</i> L.		樹皮	
ウイキョウ	<i>Foeniculum vulgare</i> Mill.	フェンネル	果実・種子・根・葉	
ウキヤガラ	<i>Bolboschoenus fluvialis</i> (Torr.) Soják		塊茎	
ウコン	<i>Curcuma longa</i> L.		根茎	
ウスベニアオイ	<i>Malva sylvestris</i> L.	マロー	葉・花	
ウスベニタチアオイ	<i>Althaea officinalis</i> L.	アルテア/ビロードアオイ/ マーシュマロウ	根・葉	
ウチワサボテン属	<i>Opuntia</i> sp.	ウチワサボテン/フィクスイン ディカ	全草	
ウチワドコロ	<i>Dioscorea nipponica</i> Makino	センザンリュウ	全草	
ウド	<i>Aralia cordata</i> Thunb.		軟化茎	根茎(ドクカツ:独活)は「医」 シシウド(<i>Angelica pubescens</i>)/ <i>Angelica bisserata</i> の根茎・軟化 茎は「非医」
ウマノアシガタ	<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb.	キンポウゲ	全草	
ウメ	<i>Prunus mume</i> Siebold et Zucc.	ウバイ	果肉・未熟果実	
ウメガサソウ	<i>Chimaphila japonica</i> Miq.		全草	
ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i> Blume		葉	
ウラルカンゾウ	<i>Glycyrrhiza uralensis</i> Fisch. ex DC	カンゾウ(甘草)/リコライス	根・ストロン(走茎)	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ウルチカ属	<i>Urtica</i> sp.	イラクサ属/ウルチカソウ/ネットル	茎・種子・根・葉	
ウルムス・ルブラ	<i>Ulmus rubra</i> Muhl.	アカニレ/スリッパリーエルク	全草	
ウワミズザクラ	<i>Padus grayana</i> (Maxim.) C.K.Schneid.	<i>Prunus grayana</i> Maxim.	花穂	
ウンカリア・シネンシス	<i>Uncaria sinensis</i> Haval.	チョウトウコウ	葉	とげ(チョウトウコウ:釣藤鉤/釣藤鉤)は「医」
ウンカリア・トメントーサ	<i>Uncaria tomentosa</i> DC.	キャツクロー	全草	
ウンカリア・マクロフィラ	<i>Uncaria macrophylla</i> Wall.	チョウトウコウ	葉	とげ(チョウトウコウ:釣藤鉤/釣藤鉤)は「医」
ウンシュウミカン	<i>Citrus unshiu</i> (Swingle) Marcow.	チンピ/セイヒ	果皮・未熟果実	
エイランタイ	<i>Cetraria islandica</i> (L.) Ach.	アイスランド苔	植物体	
エウフラシア・オフィキナーリス	<i>Euphrasia officinalis</i> L.	アイブライト※/コゴメグサ※	全草	
エウリコマ・ロンギフォリア	<i>Eurycoma longifolia</i> Jack	ナガエカサ/トンカット・アリ	根	
エーデルワイス	<i>Leontopodium nivale</i> (Ten.) Huet ex Hand.-Mazz. subsp. <i>alpinum</i> (Cass.) Greuter	<i>Leontopodium alpinum</i> Cass.	地上部	
エゴマ	<i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton	シソ/シソ油	枝先・種子・種子油・葉	
エゾウコギ	<i>Eleutherococcus senticosus</i> (Rupr. et Maxim.) Maxim.	シゴカ/シベリアニンジン	幹皮・根・根皮・葉・花・果実	
エゾノチチコグサ	<i>Antennaria dioica</i> (L.) Gaertn.		花	
エゾヘビイチゴ	<i>Fragaria vesca</i> L.		全草	
エニシダ	<i>Cytisus scoparius</i> (L.) Link		花	枝・葉は「医」
エノキタケ	<i>Flammulina filiformis</i> (Z.W. Ge, X.B. Liu et Zhu L. Yang) P.M. Wang, Y.C. Dai, E. Horak et Zhu L. Yang		子実体	
エビスグサ	<i>Senna obtusifolia</i> (L.) H.S.Irwin et Barneby (Syn. <i>Cassia obtusifolia</i> L.)	ケツメイシ/ケツメイヨウ	種子・葉	
エラエアグヌス・ラムノイデス	<i>Elaeagnus rhamnoides</i> (L.) A.Nelson	サージ/サキウ/サクリュウカ	果実・種油	
エリゲロン・ブレビスカプス	<i>Erigeron breviscapus</i> (Vaniot) Hand.-Mazz.	タンテイヒホウ(短葶飛蓬)/トウサンサイシン(灯臺細辛)	全草	
エリトロキシラム・カツアバ	<i>Erythroxylum catuaba</i> A.J.Silva	カツアバ	全草	
エレウテロコックス・ギラルディイ	<i>Eleutherococcus giraldii</i> (Harms) Nakai	コウモウゴカ(紅毛五加)	樹皮	
エレウテロコックス・ベルチキラツス	<i>Eleutherococcus verticillatus</i> (G.Hoo) H.Ohashi	ゴカ/リンサンゴカ	根皮・種子・葉・花	
エレウテロコックス・ヘンリイ	<i>Eleutherococcus henryi</i> Oliv.	ゴカ/ゾウウゴカ	根皮・種子・葉・花	
エレットリア・カルダモームム	<i>Elettaria cardamomum</i> (L.) Maton	ショウズク/カルダモン	果実	
エンジュ	<i>Styphnolobium japonicum</i> (L.) Schott (Syn. <i>Sophora japonica</i> L.)	カイヨウ	葉・サヤ	花・花蕾(カイカ:槐花)・果実は「医」
オウギヤシ	<i>Borassus flabellifer</i> L.	ウチワヤシ/パルミラヤシ	全草	
オウシュウシラカンバ	<i>Betula pendula</i> Roth	シダレカンバ/ハクカヒ/ユウシカ	全草	
オウシュウナラ	<i>Quercus robur</i> L.	ヨーロッパナラ	心材(髄を除く)	
オウシュウヒレアザミ	<i>Carduus acanthoides</i> L.	オオヒレアザミ	全草	
オウレン	<i>Coptis japonica</i> (Thunb.) Makino	キクバオウレン	葉	根茎(オウレン:黄連)・ひげ根は「医」
オオアザミ	<i>Silybum marianum</i> (L.) Gaertn.	マリアアザミ	全草	
オオイタビ	<i>Ficus pumila</i> L.		枝・茎・葉	
オオイナゴマメ	<i>Hymenaea courbaril</i> L.	ジャトバ	樹皮	
オオウメガサソウ	<i>Chinaphila umbellata</i> (L.) W.P.C.Barton		全草	
オオカラスウリ	<i>Trichosanthes laceribractea</i> Hayata (Syn. <i>Trichosanthes bracteata</i> Voigt)	カロニン	果実・種子	根(カロコン:栝楼根)は「医」
オオサンザシ	<i>Crataegus pinnatifida</i> Bunge		偽果・茎・葉・花	
オートムギ	<i>Avena sativa</i> L.	エンバク/マカラスムギ	全草	
オオナタミノキ	<i>Oroxylum indicum</i> (L.) Benth. ex Kurz	ソリザヤノキ/オオナタミノキ	樹皮	
オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L.	シャゼンシ/シャゼンソウ/シャゼンヨウ	全草	
オオバナサルズベリ	<i>Lagerstroemia speciosa</i> (L.) Pers.	バナバ	全草	
オオバフジボグサ	<i>Uraria lagopodioides</i> (L.) Desv.	コリビ(狐狸尾)	茎・根	
オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i> L.		全草	
オオベニミカン	<i>Citrus × aurantium</i> L. (Syn. <i>Citrus tangerina</i> Hort. ex Tanaka)	セイヒ	未熟果実	
オオボウシバナ	<i>Commelina communis</i> L. var. <i>hortensis</i> Makino	アオバナ/ツキクサ/ジゴクバナ	地上部(種子を除く)	
オオマツヨイグサ	<i>Oenothera glazioviana</i> Micheli		全草	
オオミツルコケモモ	<i>Vaccinium macrocarpon</i> Aiton	クランベリー/ツルコケモモ	果実・葉	
オオムギ	<i>Hordeum vulgare</i> L.	バクガ	茎・葉・発芽種子	
オカオグルマ	<i>Tephrosia integrifolia</i> (L.) Holub subsp. <i>kirilowii</i> (Turcz. ex DC.) B.Nord.		全草	
オカヒジキ	<i>Salsola komarovii</i> Iljin	ミルナ	茎・葉	
オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	ショウレンギョウ	全草	
オトメアゼナ	<i>Bacopa monnieri</i> (L.) Wettst.	パコパモニエラ	全草	
オドリコソウ	<i>Lamium album</i> L. var. <i>barbatum</i> (Siebold et Zucc.) Franch. et Sav.		花	
オニアザミ	<i>Cirsium nipponense</i> (Nakai) Koidz.		根	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
オニク	<i>Boschniakia rossica</i> (Cham. et Schldtl.) B.Fedtsch.	ワニクジュヨウ/キムラタケ / <i>Boschniakia glabra</i> C.A.Mey. ex Bong.	肉質茎	
オニサルビア	<i>Salvia sclarea</i> L.	クラリーセージ	葉	
オニノダケ	<i>Angelica gigas</i> Nakai		葉	根は「医」
オニバス	<i>Euryale ferox</i> Salisb.	ケツジツ/ミズブキ	種子	
オニビシ	<i>Trapa natans</i> L. (Syn. <i>Trapa japonica</i> Flerow var. <i>rubeola</i> (Makino) Ohwi	ヒシノミ/メビシ	果実	
オニユリ	<i>Lilium lancifolium</i> Thunb.	ユリ/ビャクゴウ	花・鱗茎	
オフィオコルジケプス・シネン シス	<i>Ophiocordyceps sinensis</i> (Berk.) G.H. Sung, J.M. Sung, Hywel-Jones et Spatafora	トウチュウカンソウ/ホクチュウソ ウ	子実体及びその寄 主であるセミ類やコ ウモリガ科の幼虫を 乾燥したもの	
オミナエシ	<i>Patrinia scabiosifolia</i> Link	ハイショウ	根	
オランダビユ	<i>Cullen corylifolium</i> (L.) Medik.	ホコツシ	果実	
オリーブ	<i>Olea europaea</i> L.	オリーブ油/オレイフ	葉・花・果肉油	
オルデンランジア・ヘジオチ デア	<i>Oldenlandia hedyotidea</i> (DC.) Hand.-Mazz.	ギユウハクトウ(牛白藤)	茎・葉	
カイガンショウ	<i>Pinus pinaster</i> Aiton	フランスカイガンショウ/オニマ ツ	樹皮・樹皮エキス	
カイソウ<海藻>	※1		海中の食用藻類	カイソウ<海葱>属の鱗茎は 「医」
カイノウコウ	<i>Blumea balsamifera</i> (L.) DC.	タカサゴギク	全草	
カガミグサ	<i>Ampelopsis japonica</i> (Thunb.) Makino		根	
カギカズラ	<i>Uncaria rhynchophylla</i> (Miq.) Miq.	チョウトウコウ/コウトウ	葉	とげ(チョウトウコウ:釣藤鉤/釣 藤鉤)は「医」
カギクマバナルコユリ	<i>Polygonatum sibiricum</i> Delar. ex Redouté	オウセイ	根茎	
カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A.Gray) H.Hara	レンセンソウ(連銭草)	全草	
カキネガラシ	<i>Sisymbrium officinale</i> (L.) Scop.	ヘッジマスタード/エリシマム	全草	
カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	カキ(柿)	渋・葉・果実の宿存 がく(へた)	
カシアニッケイ	<i>Cinnamomum cassia</i> (L.) J.Presl	ケイヒ/ケイ/シナニッケイ/ニツ ケイ(肉桂)	根皮・樹皮・小枝・ 若枝	他名等の「ケイヒ」には「ケイシ」 を含む
カシグルミ	<i>Juglans regia</i> L.	セイヨウグルミ/ペルシヤグルミ	果実・葉	
ガジュツ	<i>Curcuma phaeocaulis</i> Valetton (Syn. <i>Curcuma zedoaria</i> auct. non (Christm.) Roscoe)		根茎	
カッコウアザミ	<i>Ageratum conyzoides</i> L.		全草	
カッパリス・マサイカイ	<i>Capparis masakai</i> H.Lév.	バビンロウ/マビンロウ	種子	
カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i> (Thunb.) Sw.	ツルシノブ	胞子	
カニナバラ	<i>Rosa canina</i> L.	ローズヒップ/ドッグローズ	偽果・茎・花・葉	
カノコソウ	<i>Valeriana fauriei</i> Briq.	キツソウコン	根・根茎	
カバノアナタケ	<i>Inonotus obliquus</i> (Fr.) Pilát		菌核	
ガマ	<i>Typha latifolia</i> L.		花粉以外	花粉(ホオウ:蒲黄)は「医」
カミツレ	<i>Matricaria chamomilla</i> L.	カモミール	頭花	
カミボウキ	<i>Ocimum tenuiflorum</i> L.	ホーリーバジル/トウルシー	葉	
カミヤツデ	<i>Tetrapanax papyrifer</i> (Hook.) K.Koch	ツウダツボク	樹皮	
カヤ	<i>Torreya nucifera</i> (L.) Siebold et Zucc.	ヒジツ	仮種皮	
カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.		全草	
カラスムギ	<i>Avena fatua</i> L.	ヤエンムギ	全草	
カラダイオウ	<i>Rheum rhabarbarum</i> L.	食用ダイオウ/マルバダイオウ	葉柄	
カラタチ	<i>Citrus trifoliata</i> L.	キコク/ <i>Poncirus trifoliata</i> (L.) Raf.	果実・蕾	
ガラナ	<i>Paullinia cupana</i> Kunth		種子	
カラフトイバラ	<i>Rosa amblyotis</i> C.A.Mey.	ヤマハマナス/シバイカ	偽果	
カリヤ・カタイエシス	<i>Carya cathayensis</i> Sarg.	サンカクトウ	外果皮・根皮・種仁	
カリン	<i>Pseudocystidia sinensis</i> (Thouin) C.K.Schneid. (Syn. <i>Chaenomeles sinensis</i> (Thouin) Koehne.)	モッカ	偽果	
ガルシニア・インジカ	<i>Garcinia indica</i> (Thouars) Choisy	ガルシニアインディカ/インド マンゴスチン/コバノマンゴス チン/Kokum	果皮	
ガルシニア・グンミグッタ	<i>Garcinia gummi-gutta</i> (L.) N.Robson	ガルシニアカンボジア/ゴラカ /タマリンド	果実・茎・種子・根・ 葉・花	
ガレガ・オフィキナリス	<i>Galega officinalis</i> L.	ガレガソウ	葉	
カワラケツメイ	<i>Chamaecrista nomame</i> (Makino) H.Ohashi	サンペンズ	全草	
カワラタケ	<i>Trametes versicolor</i> (L.) Lloyd	サルノコシカケ	子実体	菌糸体は「医」
カンゾウ<甘草>	<i>Glycyrrhiza glabra</i> L.	リコリス/スペインカンゾウ	根・ストロン(走茎)	
カントウタンボポ	<i>Taraxacum platycarpum</i> Dahlst.		全草	
ガンビールノキ	<i>Uncaria gambir</i> (W.Hunter) Roxb.	ガンビール/アセンヤク	葉及び若枝の乾燥 水製エキス	
カンラン	<i>Canarium album</i> (Lour.) Raeusch.		果実	
キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Kitam.	カロニン	果実・種子	根(カロコン:栝楼根)は「医」
キキョウ	<i>Platycodon grandiflorus</i> (Jacq.) A.DC.		根	
キク	<i>Chrysanthemum morifolium</i> Ramat.	キクカ	頭花	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i> L.		塊茎	
キクニガナ	<i>Cichorium intybus</i> L.	チコリー	根・根の抽出物・ 葉・花	
キクラゲ	<i>Auricularia auricula-judae</i> (Bull.) Quél.		子実体	
キクロカリア・バリウールス	<i>Cyclocarya paliurus</i> (Batal.) Iljinsk.	セイセンリュウ(青銭柳)	葉	
キクロレビス・ゲニストイデス	<i>Cyclolepis genistoides</i> Gillies ex D.Don	パロアッスル	全草	
ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i> Houtt.	ヨウテイ(羊蹄)	根	
キスタンケ・サルサ	<i>Cistanche salsa</i> (C.A.Mey.) Beck	ニクジュヨウ	肉質茎	
キスタンケ・フェリパエア	<i>Cistanche phelypaea</i> (L.) Cout. (Syn. <i>Cistanche tubulosa</i> (Schenk) Wight)	カンカニクジュヨウ	肉質茎	
キセルアザミ	<i>Cirsium sieboldii</i> Miq.	マアザミ	葉	
キダチアロエ	<i>Aloe arborescens</i> Mill.		葉	アロエの葉の液汁は「医」
キダチキンバイ	<i>Ludwigia octovalvis</i> (Jacq.) P.H.Raven	スイチョウコウ	全草	
キダチコミカンソウ	<i>Phyllanthus amarus</i> Schumach. et Thonn.		全草	
キダチハッカ	<i>Satureja hortensis</i> L.	サボリー	全草	
キスス・ベルティキラータ	<i>Cissus verticillata</i> (L.) Nicolson et C.E.Jarvis	インスリーナ/アニール・トレパ ドール	葉	
キヌガサタケ	<i>Phallus indusiatus</i> Vent.		子実体	
キノア	<i>Chenopodium quinoa</i> Willd.		種子・葉	
キノモリウム・コッキネウム	<i>Cynomorium coccineum</i> L.	オシャグジタケ/オシャクシタケ /サヨウ	全草	
キハダ	<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	オウバク	葉・果実	樹皮(オウバク:黄柏)は「医」
キバナオウギ	<i>Astragalus membranaceus</i> (Fisch. ex Link) Bunge	オウギ	茎・葉	根(オウギ:黄耆)は「医」
キバナオランダセンニチ	<i>Acmella oleracea</i> (L.) R.K.Jansen		葉・花・茎	
キブネダイオウ	<i>Rumex nepalensis</i> Spreng.	ネパールサンモ	根	
キミガヨラン	<i>Yucca gloriosa</i> L.	ユッカ	根・根茎	
キヤツサバ	<i>Manihot esculenta</i> Crantz	タビオカ/マニオク	塊根・葉	
キョウオウ	<i>Curcuma aromatica</i> Salisb.	ハルウコン/アロマティカ	根茎	中国では本植物を鬱金と称する が、日本のウコンは <i>Curcuma longa</i> で、種が異なる
ギョウジャニンニク	<i>Allium victorialis</i> L.		全草	
ギョウチクトウ	<i>Nerium oleander</i> L.		花	
ギョリュウ	<i>Tamarix chinensis</i> Lour.		全草	
ギョリュウモドキ	<i>Calluna vulgaris</i> (L.) Hull	エリカ/スコツツヘザー	全草	
キラソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	ジゴクノカマノフタ	全草	
キリンケツトウ	<i>Calamus draco</i> Willd.	キリンケツ/キリンケツヤシ	果実から分泌する 紅色樹脂	
キリンソウ	<i>Phedimus aizoon</i> (L.) 't Hart	アイゾーン/ホソバノキリンソウ	全草	
キンカン	<i>Citrus japonica</i> Thunb.		果実	
キンクネンボ	<i>Citrus</i> × <i>aurantium</i> L. (Syn. <i>Citrus sinensis</i> (L.) Osbeck)	オレンジ/スイートオレンジ	果実・蕾	オレンジピールを含む
ギンゴウカン	<i>Leucaena leucocephala</i> (Lam.) de Wit	ギンネム	全草	
キンシバイ	<i>Hypericum patulum</i> Thunb.		全草	
キンセンレン	<i>Anoectochilus formosanus</i> Hayata	キバナシュスラン	全草	
キンナモームム・シントック	<i>Cinnamomum sintoc</i> Blume	シントククスノキ	樹皮	
キンバイザサ	<i>Curculigo orchiioides</i> Gaertn.	センボウ	根茎	
キンマ	<i>Piper betle</i> L.		果実・葉	
キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai	センカクソウ/リュウガソウ	全草	
キンモクセイ	<i>Osmanthus fragrans</i> Lour. var. <i>aurantiacus</i> Makino		花	
クコ	<i>Lycium chinense</i> Mill.	クコシ/クコヨウ	果実・葉	根皮(ジコッピ:地骨皮)は「医」
クサスギカズラ	<i>Asparagus cochinchinensis</i> (Lour.) Merr.	テンモンドウ	種子・葉・花	根(テンモンドウ:天門冬)は「医」
クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> L.	ドオウレン/ハックツサイ	全草	食品衛生法第8条第1項に規定 する指定成分等
クサボケ	<i>Chaenomeles japonica</i> (Thunb.) Lindl. ex Spach		果実	
クズ	<i>Pueraria montana</i> var. <i>lobata</i> (Willd.) Maesen et S.M.Almeida ex Sanjappa et Predeep (Syn. <i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi)		種子・葉・花・クズ澱 粉・蔓	根(カッコン:葛根)は「医」
クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i> (L.) J.Presl	ショウノウ	葉・精油	
クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i> Ellis	サンシシ	果実・茎・葉	
グッタベルカノキ	<i>Palaquium gutta</i> (Hook.) Baill.		乳液	
クマザサ	<i>Sasa veitchii</i> (Carrière) Rehder var. <i>veitchii</i>		葉	
クマツヅラ	<i>Verbena officinalis</i> L.	バーベナ/バベンソウ(馬鞭 草)	全草	
クマノアシツメクサ	<i>Anthyllis vulneraria</i> L.	アンティリス・ブルネラリア	根・葉・花	
クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> Siebold et Zucc.		茎・葉・樹幹	
クミスクチン	<i>Orthosiphon aristatus</i> (Blume) Miq.		全草	
クミン	<i>Cuminum cyminum</i> L.		果実	
クラッスラ・オパータ	<i>Crassula ovata</i> Druce	エンシショウ(燕子掌)	全草	
クラミドモナス・ラインハルチー	<i>Chlamydomonas reinhardtii</i>		全藻	
クリプトカリア・アガトフィラ	<i>Cryptocarya agathophylla</i> van der Werff	ラベンサラ/ <i>Ravensara aromatica</i> Sonn.	葉	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
クルクマ・アマダ	<i>Curcuma amada</i> Roxb.	マンゴージンジャー	根茎	
クルクマ・クワンシエンシス	<i>Curcuma kwangsiensis</i> S. G. Lee et C. F. Liang	ガジュツ	根茎	
クルマバソウ	<i>Galium odoratum</i> (L.) Scop.	ウッドラフ	全草	
グレープフルーツ	<i>Citrus × aurantium</i> L. (Syn. <i>Citrus paradisi</i> Macfad.)		果実	
クロガラシ	<i>Brassica nigra</i> (L.) W.D.J.Koch		種子	
クロスグリ	<i>Ribes nigrum</i> L.	カシス/クロフサスグリ	果実・葉	
クロタネソウ	<i>Nigella damascena</i> L.	ニゲラ	全草	
クロバナヒキオコシ	<i>Isodon trichocarpus</i> (Maxim.) Kudô (Syn. <i>Plectranthus trichocarpus</i> Maxim./ <i>Rabdosia trichocarpa</i> (Maxim.) H.Hara)	エンメイソウ	全草	
クロマメノキ	<i>Vaccinium uliginosum</i> L. var. <i>japonicum</i> T.Yamaz.		果実	
クロモジ	<i>Lindera umbellata</i> Thunb.	ウシヨウ/チョウシヨウ	幹皮・根皮	
クロヨナ	<i>Pongamia pinnata</i> (L.) Pierre		種子	
クロレラ	※1		藻体	
クワガタソウ	<i>Veronica miqueliana</i> Nakai		根・葉	
ケウオクサギ	<i>Premna odorata</i> Blanco	アラガオ	葉	
ゲーリュサッキア・バッカータ	<i>Gaylussacia baccata</i> (Wangenh.) K.Koch	ハックルベリー	果実・葉	
ケール	<i>Brassica oleracea</i> L. var. <i>acephala</i> DC.	ハゴロモカンラン(羽衣甘藍)	全草	
ケシ	<i>Papaver somniferum</i> L.		発芽防止処理した種子・種子油	発芽防止処理した種子・種子油を除く全草は「医」
ケシヨウヤグルマハッカ	<i>Monarda punctata</i> L.	ホースミント	葉	
ゲッカビジン	<i>Epiphyllum oxypetalum</i> (DC.) Haw.	ドンカ	全草	
ゲッケイジュ	<i>Laurus nobilis</i> L.	ゲッケイヨウ/ペイリーフ/ローレル	葉	
ゲットウ	<i>Alpinia zerumbet</i> (Pers.) B.L.Burt et R.M.Sm.	月桃	葉	
ゼラニウム・ルイジイ	<i>Geranium ruizii</i> Hieron.	ゼラニウム ディエルシアナム / <i>Geranium dielsianum</i> R.Knuth	全草	
ケルプ	※1		全藻	
ゲンゲ	<i>Astragalus sinicus</i> L.	レンゲソウ	地上部	
ゲンチアナ	<i>Gentiana lutea</i> L.		花	根・根茎(ゲンチアナ)は「医」
ゲンチアナ・アルボロセア	<i>Gentianella alborosea</i> (Gilg) Fabris	エルカンブーレ/Hercampure	全草	
ゲンチアナ・ニチダ	<i>Gentianella nitida</i> (Griseb.) Fabris	エルカンブーレ/Hercampure	全草	
ケンペリア・パルビフローラ	<i>Kaempferia parviflora</i> Wall. ex Baker	ブラックジンジャー	根茎	
ケンボナン	<i>Hovenia dulcis</i> Thunb.	キグ	果実・果柄	
コイケマ	<i>Cynanchum wilfordii</i> (Maxim.) Hook.f.	ハクシュウ(白首烏)	塊根	
コウキクサ	<i>Lemna minor</i> L.		全草	
コウスイハッカ	<i>Melissa officinalis</i> L.	メリッサ/セイヨウヤマハッカ/レモンバーム	葉	
コウスイボク	<i>Aloysia citriodora</i> Palau	ボウシュウボク/レモンバーベナ	葉	
コウソウ	※1		全藻	
酵母	※2	<i>Saccharomyces</i> に属する単細胞生物/トルラ酵母/ビール酵母/ <i>Candida utilis</i>	菌体	
コウホネ	<i>Nuphar japonica</i> DC.		茎	根茎(センコツ:川骨)は「医」
コエンドロ	<i>Coriandrum sativum</i> L.	コズイシ/コリアンダー	果実	
コーヒーノキ	<i>Coffea arabica</i> L.	アラビアカーヒー	果実	
コガネニカワタケ	<i>Tremella mesenterica</i> (Schaeff.) Pers.	コガネキクラゲ/Golden Tremella	子実体	
コガネバナ	<i>Scutellaria baicalensis</i> Georgi	オウゴン/コガネヤナギ	茎・葉	根(オウゴン:黄芩)は「医」
コケモモ	<i>Vaccinium vitis-idaea</i> L.		果実	葉(コケモモヨウ)は「医」
コゴメビユ	<i>Herniaria glabra</i> L.	ヘルニアリアソウ	全草	
ココヤシ	<i>Cocos nucifera</i> L.	ヤシ/ヤシ油	種子油・樹皮・葉・花	
コショウ	<i>Piper nigrum</i> L.		果実	
コショウハッカ	<i>Mentha × piperita</i> L.	セイヨウハッカ/ペパーミント	全草	
コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> L.	コシロノセンダングサ	全草	
コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.		果実	
コノテガシワ	<i>Platycladus orientalis</i> (L.) Franco	ソクハクヨウ	枝・葉	種子(ハクシジン:柏子仁)は「医」
コパイババルサムノキ	<i>Copaifera officinalis</i> L.	コパイバ・オフィシナリス	樹脂	
コパイフェラ・ラングスドルフィ	<i>Copaifera langsdorffii</i> Desf.	コパイバ・ラングスドルフィ	樹液	
コハコベ	<i>Stellaria media</i> (L.) Vill.	ハコベ	全草	
コフキサルノコシカケ	<i>Ganoderma applanatum</i> (Pers.) Pat.	ジュゼツ/バイキセイ	菌核(菌糸体)	
コプティス・ティータ	<i>Coptis teeta</i> Wall.	オウレン	葉	根茎(オウレン:黄連)・ひげ根は「医」
コプティス・デルトイデア	<i>Coptis deltoidea</i> C.Y.Cheng et P.K.Hsiao	オウレン	葉	根茎(オウレン:黄連)・ひげ根は「医」
コブミカン	<i>Citrus hystrix</i> DC.	ブルット	葉	
ゴボウ	<i>Arctium lappa</i> L.		根・葉	果実(ゴボウシ:牛蒡子)は「医」

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ゴマ	<i>Sesamum indicum</i> L.	ゴマ油	種子・種子油・地上部・根	
コミカンソウ	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i> Siebold et Zucc.		全草	
コムギ	<i>Triticum aestivum</i> L.		茎・澱粉・葉・胚芽・胚芽油・ふすま・小麦蛋白質の混合物	グルテンを含む
コラノキ	<i>Cola nitida</i> (Vent.) Schott et Endl.	コーラ/コラ/コラシ	種子	
コルディア・エカリクラータ	<i>Cordia ecalyculata</i> Vell.	チャデブグレ	全草	
コレウス・フォルスコリー	<i>Coleus forskohlii</i> Briq.		根	食品衛生法第8条第1項に規定する指定成分等
ゴレンシ	<i>Averrhoa carambola</i> L.		葉・果実	
コロハ	<i>Trigonella foenum-graecum</i> L.		種子	
コンブ	※1	モエン	海藻	
コンブレツム・ミクランタム	<i>Combretum micranthum</i> G.Don	ケンケレバ/コンブレツム	葉	
コンミフォラ・ムクル	<i>Commiphora mukul</i> Engl.	ガムググル	樹脂	その他のコンミフォラ属の全草は「医」
サイカチ	<i>Gleditsia japonica</i> Miq.		樹幹の棘	
サイハイラン	<i>Cremastra appendiculata</i> (D.Don) Makino	トケンラン(杜鵑蘭)	鱗茎	
サキシマボタンヅル	<i>Clematis chinensis</i> Osbeck	イレイセン/シナボタンヅル	葉	根・根茎(イレイセン:威霊仙)は「医」
サクラソウ	<i>Primula sieboldii</i> E.Morren		根・葉	
ザクロ	<i>Punica granatum</i> L.	サンセキリュウ/セキリュウ	果実・根皮・樹皮・花	
サゴヤシ	<i>Metroxylon sagu</i> Rottb.		茎(髄)	
ササクサ	<i>Lophatherum gracile</i> Brongn.	タンチクヨウ	全草	
サッサfras	<i>Sassafras albidum</i> (Nutt.) Nees	サッサfrasノキ	全草	
サトウキビ	<i>Saccharum officinarum</i> L.	カンショ(甘蔗)	根	
サナギタケ	<i>Cordyceps militaris</i> (L.) Fr.	トウチュウカソウ/ホクチュウソウ	子実体及びその寄主であるセミ類やコウモリガ科の幼虫を乾燥したもの	
サネブトナツメ	<i>Ziziphus jujuba</i> Mill. var. <i>spinosa</i> (Bunge) Hu ex H.F.Chow	サンソウニン	種子	
サフラン	<i>Crocus sativus</i> L.		柱頭	
ザボン	<i>Citrus maxima</i> (Burm.) Merr. (Syn. <i>Citrus grandis</i> (L.) Osbeck)	ブンタン/ボンタン	果実・種子	
サボンソウ	<i>Saponaria officinalis</i> L.		葉	
サラキア・オブロンガ	<i>Salacia oblonga</i> Wall.	サラシア・オブロンガ	茎・根	
サラキア・レティクラータ	<i>Salacia reticulata</i> Wight	サラシア・レティキュラータ/コタラヒム/コタラヒムブツ	茎・根	
サルゼントカズラ	<i>Sargentodoxa cuneata</i> (Oliv.) Rehder et E.H.Wilson	ダイケツトウ(大血藤)	茎	
サルナシ	<i>Actinidia arguta</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Miq. var. <i>arguta</i>	コクワ/シラクチヅル	果実	
サルビア・アピアーナ	<i>Salvia apiana</i> Jeps.	ホワイトセージ	葉	
サンザシ	<i>Crataegus cuneata</i> Siebold et Zucc.		偽果・茎・葉・花	
サンシキスミレ	<i>Viola tricolor</i> L.		全草	
サンシチニンジン	<i>Panax notoginseng</i> (Burkill) F.H.Chen ex C.Chow et W.G.Huang	デンシチニンジン	根	
サンシュユ	<i>Cornus officinalis</i> Siebold et Zucc.	ハルコガネバナ	偽果	
サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC.		果実・根	
サンショウバラ	<i>Rosa hirtula</i> (Regel) Nakai		花	
ザントキシラム・アメリカヌム	<i>Zanthoxylum americanum</i> Mill.	アメリカサンショウ	全草	
サントリソウ	<i>Centaurea benedicta</i> (L.) L.	キバナアザミ	全草	
サンブークス・エブルス	<i>Sambucus ebulus</i> L.	ヨーロッパソクズ	全草	
シアーパターノキ	<i>Vitellaria paradoxa</i> C.F.Gaertn.	シア	種子・種子油	
シイタケ	<i>Lentinula edodes</i> (Berk.) Pegler		菌糸体・子実体	
シオデ属	<i>Smilax</i> sp.	サルサ	葉・サンキライ以外の根	サンキライ(<i>Smilax glabra</i>)の塊茎は「医」
シクンシ	<i>Combretum indicum</i> (L.) DeFilipps		果実	
シコウカ	<i>Lawsonia inermis</i> L.	ヘンナ	葉	
シコクビエ	<i>Eleusine coracana</i> (L.) Gaertn.		種子	
シシウド	<i>Angelica pubescens</i> Maxim.		根茎・軟化茎	ウド(<i>Aralia cordata</i>)の根茎(ドクカツ:独活)は「医」
シデリーチス・スカルジカ	<i>Sideritis scardica</i> Griseb.	シデリティス・スカルディカ	茎・葉・花	
シナキハダ	<i>Phellodendron chinense</i> C.K.Schneid.	オウバク	葉・果実	樹皮(オウバク:黄柏)は「医」
シナサイカチ	<i>Gleditsia sinensis</i> Lam.	ソウカクシ/トウサイカチ	樹幹の棘	
シナノキ	<i>Tilia japonica</i> (Miq.) Simonk.		全草	
シバムギ	<i>Elymus repens</i> (L.) Gould	グラミニス	根	
シマカンギク	<i>Chrysanthemum indicum</i> L.	キクカ	頭花	
シモンジア・チネンシス	<i>Simmondsia chinensis</i> C.K.Schneid	ホホバ	種子・種子油	
ジャガイモ	<i>Solanum tuberosum</i> L.	バレイショ/バレイショデンブン	塊茎	
ジャクヤク	<i>Paeonia lactiflora</i> Pall.		花	根(ジャクヤク:芍薬)は「医」
ジュズダマ	<i>Coix lacryma-jobi</i> L. var. <i>lacryma-jobi</i>		種子・種子エキス・種子油	
シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i> (Hook.) H.Wendl.		葉	
ショウガ	<i>Zingiber officinale</i> (Willd.) Roscoe	ショウキョウ/カンキョウ	根茎	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ショクヨウホオズキ	<i>Physalis grisea</i> (Waterf.) M.Martinez	食用ホオズキ/プルイノサ	果実	ホオズキ (<i>Alkekengi officinarum</i>) の根 (サンショウコン (酸漿根) は「医」)
シライチア・グロスベノリイ	<i>Siraitia grosvenorii</i> (Swingle) C.Jeffrey ex A.M.Lu et Zhi Y.Zhang	ラカンカ	果実	
シラカンバ	<i>Betula platyphylla</i> Sukaczew		果実	
シラン	<i>Bletilla striata</i> (Thunb.) Rchb.f.		花	
シロコヤマモモ	<i>Morella cerifera</i> (L.) Small		樹皮	
シロマツ	<i>Pinus bungeana</i> Zucc. ex Endl.	ハクヒショウ (白皮松) / ハクショウトウ	球果	
スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.	キンギンカ/ニンドウ	全草	
スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.		茎・葉	
スカフィウム・アフィーネ	<i>Scaphium affine</i> (Mast.) Pierre	ハンダイカイ (胖大海) / バクダイ	果実・種子	
スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	ツクシ/モンケイ (間荆)	栄養茎・孢子茎	
スクテラリア・ラテリフローラ	<i>Scutellaria lateriflora</i> L.	スカルキャップ	地上部	根は「医」
スグリ	<i>Ribes sinanense</i> Maekawa		果実	
ストローブマツ	<i>Pinus strobus</i> L.	ストローブ	全草	
スパトロプス・スベレクツス	<i>Spatholobus suberectus</i> Dunn	ケイケツトウ	つる	
スピルリナ	※1		全藻	
スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> L.	バシケン (馬齒莧)	全草	
スマレ	<i>Viola mandshurica</i> W.Becker		花	
セイタカカナビキソウ	<i>Scoparia dulcis</i> L.	ヤカンゾウ (野甘草)	全草	
セイタカナミキソウ	<i>Scutellaria barbata</i> D.Don	ハンシレン (半枝蓮)	全草	
セイタカミロバラン	<i>Terminalia bellirica</i> (Gaertn.) Roxb.	ターミナリア・ベリリカ	全草	
セイヨウアカネ	<i>Rubia tinctorum</i> L.		根	セイヨウアカネの根から得られる「アカネ色素」については、腎臓への発がん性等により、平成16年に既存添加物名簿から削除されている。
セイヨウアブラナ	<i>Brassica napus</i> L.	ナタネ油	種子油	
セイヨウイラクサ	<i>Urtica dioica</i> L.		全草	
セイヨウエビラハギ	<i>Melilotus officinalis</i> (L.) Pall. (Syn. <i>Melilotus officinalis</i> Lam.)	メリロート	全草	
セイヨウオオバコ	<i>Plantago major</i> L.	オニオオバコ	全草	
セイヨウオトギリ	<i>Hypericum perforatum</i> L. subsp. <i>Perforatum</i>	セイヨウオトギリソウ/セントジョーンズワート/ヒペリカムソウ	全草	
セイヨウカノコソウ	<i>Valeriana officinalis</i> L.	ワレリア	根・根茎	
セイヨウカンボク	<i>Viburnum opulus</i> L. var. <i>opulus</i>	ヨウシュカンボク	全草	
セイヨウキンミズヒキ	<i>Agrimonia eupatoria</i> L.	アグリモニー/アグリモニア	全草	
セイヨウサンザシ	<i>Crataegus laevigata</i> (Poir.) DC.	<i>Crataegus oxyacantha</i> L.	果実・葉	
セイヨウシナノキ	<i>Tilia europaea</i> L.	ティユール	果実・樹皮・葉・花	
セイヨウジュウニヒトエ	<i>Ajuga reptans</i> L.		茎・葉	
セイヨウスモモ	<i>Prunus domestica</i> L.	ブルーン	果実・果実エキス	
セイヨウセキショウモ	<i>Vallisneria spiralis</i> L.		全草	
セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F.H.Wigg.	ホコウエイコン/タンポポ	根・根茎・葉	
セイヨウトネリコ	<i>Fraxinus excelsior</i> L.	オウシュウトネリコ	全草	
セイヨウナツユキソウ	<i>Filipendula ulmaria</i> (L.) Maxim.		全草	
セイヨウニワトコ	<i>Sambucus nigra</i> L.	エルダー	茎・葉・花	
セイヨウニンジンボク	<i>Vitex agnus-castus</i> L.	イタリニンジンボク	全草	
セイヨウネズ	<i>Juniperus communis</i> L.	トショウ/セイヨウビャクシン/ネズ	全草	トショウジツを含む
セイヨウノコギリソウ	<i>Achillea millefolium</i> L.	ヤロー	全草	
セイヨウヒイラギ	<i>Ilex aquifolium</i> L.		花	
セイヨウミザクラ	<i>Prunus avium</i> (L.) L.		果実・葉	
セイヨウヤブイチゴ	<i>Rubus armeniacus</i> Focke	ブラックベリー/セイヨウキイチゴ	果実・葉	
セイヨウヤマホロシ	<i>Solanum dulcamara</i> L.	ズルカマラ	茎	
セイヨウリンゴ	<i>Malus domestica</i> Borkh.	リンゴ/リンゴ酢	汁液発酵の食用酢	
セイヨウワサビ	<i>Armoracia rusticana</i> G.Gaertn., B.Mey. et Scherb.	ワサビダイコン	根	
セージ	<i>Salvia officinalis</i> L.	サルビア	葉	
セキショウ	<i>Acorus gramineus</i> Sol. ex Aiton		茎	根茎 (セキショウコン: 石菖根) は「医」
セキショウモ	<i>Vallisneria natans</i> (Lour.) Hara	クソウ (苦草)	全草	
ゼニアオイ	<i>Malva mauritiana</i> L.		葉・花	
セレンア・レーペンス	<i>Serenoa repens</i> (W.Bartram) Small	ノコギリヤシ/ノコギリパルメット	果実	
セロリ	<i>Apium graveolens</i> L.	オランダミツバ/セルリー	種子	
センキュウ	<i>Ligusticum officinale</i> (Makino) Kitag. (Syn. <i>Cnidium officinale</i> Makino)		葉	根茎 (センキュウ: 川芎) は「医」
センソウ<仙草>	<i>Platostoma chinense</i> (Benth.) A.J.Paton	リョウフンソウ (涼粉草)	全草	センソウ<菖草>の根は「医」
センダン	<i>Melia azedarach</i> L.	クレン/トキワセンダン	葉	果実 (センレンシ: 川楝子)・樹皮は「医」
センリョウ	<i>Sarcandra glabra</i> (Thunb.) Nakai	腫節風/竹節草/草珊瑚/キュウセツチャ (九節茶)	全草	
ソケイ	<i>Jasminum officinale</i> L.	ジャスミン/オオバナソケイ	花	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ソシュレア・インボルクレータ	<i>Saussurea involucrata</i> (Kar. et Kir.) Sch.Bip.	セツレンカ	全草	
ソバ	<i>Fagopyrum esculentum</i> Moench	キョウバク(蕎麦)/ソバミツ	種子・花から集めた蜂蜜・茎・葉	
ソラーヌム・パニクラーツム	<i>Solanum paniculatum</i> L.	ジュルペーバ	全草	
ソラーヌム・ムリカーツム	<i>Solanum muricatum</i> Aiton	ペピーノ/メロンペア	果実	
タイキンギク	<i>Senecio scandens</i> Buch.-Ham. ex D.Don	センリコウ	全草	
ダイコン	<i>Raphanus sativus</i> L.	ライフクシ(萊菔子)	種子	
ダイコンソウ	<i>Geum japonicum</i> Thunb.	スイヨウバイ	全草	
ダイショ	<i>Dioscorea alata</i> L.	ウベ	根茎	
ダイズ	<i>Glycine max</i> (L.) Merr.	コクダイズ/ダイズオウケン/ダイズ油	種子・種子油・種皮・葉・花・大豆の特殊発酵品	
ダイダイ	<i>Citrus × aurantium</i> L. (Syn. <i>Citrus × aurantium</i> var. <i>daidai</i> Makino)	キジツ(枳実)/キコク(枳殻)/トウヒ(橙皮)	果実・果皮・蕾・花	
タイワンクズ	<i>Pueraria montana</i> (Lour.) Merr.		枝・茎	
タイワンツナソ	<i>Corchorus olitorius</i> L.	モロヘイヤ	葉	
タイワンテイカカズラ	<i>Trachelospermum lucidum</i> K.Schum.		果実	
タウコギ	<i>Bidens tripartita</i> L.		全草	
タカサブロウ	<i>Eclipta prostrata</i> Lour.	カンレンソウ	全草	
タガヤサン	<i>Senna siamea</i> (Lam.) H.S.Irwin et Barneby	テツトウボク	全草	
タコノアシ	<i>Penthorum chinense</i> Pursh	カンコウソウ	茎・葉	
タチアオイ	<i>Alcea rosea</i> L.		茎・葉・種子・根・花	
タチジャコウソウ	<i>Thymus vulgaris</i> L.	タイム	全草	
タチセンニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC. var. <i>mandshurica</i> (Rupr.) Ohwi (Syn. <i>Clematis mandshurica</i> Rupr.)	イレイセン	葉	根・根茎(イレイセン:威霊仙)は「医」
タチバナ	<i>Citrus tachibana</i> (Makino) Tanaka		葉・果皮	
タチバナアデク	<i>Eugenia uniflora</i> L.	スリナムチェリー/ブラジルチェリー	果実・葉	
ダッタンソバ	<i>Fagopyrum tataricum</i> (L.) Gaertn.		全草	
タマラニッケイ	<i>Cinnamomum tamala</i> T.Nees et Eberm.		葉	
タマリンド	<i>Tamarindus indica</i> L.	インディアンデイト	果実・茎・種子・根・葉・花	
タモギタケ	<i>Pleurotus citrinopileatus</i> Singer		子実体	
タラゴン	<i>Artemisia dracunculul</i> L.	エストラゴン	葉	
タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.		葉・芽・根皮・樹皮	
タラヨウ	<i>Ilex latifolia</i> Thunb.	クテイチャ(苦丁茶)	葉	
ダルベルギア・オドリフェラ	<i>Dalbergia odorifera</i> T.C.Chen	コウシンコウ/コウコウ(降香)/コウコウダン(降香檀)	全草	
タングートダイオウ	<i>Rheum tanguticum</i> Maxim. ex Balf.	ダイオウ/ヤクコウダイオウ/ルバーブ	葉	根茎(ダイオウ:大黄)は「医」
タンジン	<i>Salvia miltiorrhiza</i> Bunge		葉	根(タンジン:丹参)は「医」
チア	<i>Salvia hispanica</i> L.		全草	
チシマザサ	<i>Sasa kurilensis</i> (Rupr.) Makino et Shibata	ネマガリタケ	葉・幼茎	
チシマルリソウ	<i>Mertensia pterocarpa</i> (Turcz.) Tatew. et Ohwi		全草	
チムス・キトリオドルス	<i>Thymus × citriodorus</i> (Pers.) Schreb.	レモンタイム	葉	
チムス・セルピルム	<i>Thymus serpyllum</i> L.	セルピウムソウ	全草	
チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze	チャ/ハクチャ/アッサムチャ/プーアルチャ/フジチャ/リョクチャ	茎・葉・葉の精油・花(蕾を含む)	
チャボトケイソウ	<i>Passiflora incarnata</i> L.		果実・根・葉・花	
チャンチンモドキ	<i>Choerospondias axillaris</i> (Roxb.) B.L.Burt et A.W.Hill	ナンサンソウ/ゴガンカジュヒ	果核・果実・樹皮	
チョウジノキ	<i>Syzygium aromaticum</i> (L.) Merr. et L.M.Perry (Syn. <i>Eugenia caryophyllata</i> Thunb.)	チョウジ/クローブ/チョウコウ	花・蕾・葉の精油	チョウジ油を含む
チョウセンダイオウ	<i>Rheum coreanum</i> Nakai	ダイオウ/ヤクコウダイオウ/ルバーブ	葉	根茎(ダイオウ:大黄)は「医」
チョウセンニンジン	<i>Panax ginseng</i> C.A.Mey. (Syn. <i>Panax schin-seng</i> T.Nees)	オタネニンジン/コウライニンジン	果実・根・根茎・葉	
チョウマメ	<i>Clitoria ternatea</i> L.		花	
ツクシメナモミ	<i>Sigesbeckia orientalis</i> L.	キケン(猊蓼)/キレンソウ	茎・葉	
ツクリタケ	<i>Agaricus bisporus</i> (J.E. Lange) Imbach	セイヨウマツタケ/シャンピニオン	子実体	
ツチアケビ	<i>Cyrtosia septentrionalis</i> (Rchb.f.) Garay	ドツウソウ(土通草)	果実	
ツノマダゴケ	<i>Evernia prunastri</i> (L.) Ach.	オークモス	樹枝状地衣	
ツボクサ	<i>Centella asiatica</i> (L.) Urb.	ゴツコーラ/セキセツソウ(積雪草)/レンセンソウ(連銭草)	全草	
ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.		若芽	
ツリガネタケ	<i>Fomes fomentarius</i> (L.) Fr.		子実体	
ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A.DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H.Hara	シャジン(沙参)	根	シャジン(砂仁)は「医」
ツルゲンゲ	<i>Phyllolobium chinense</i> Fisch.	シャエンシ	種子	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ツルドクダミ	<i>Fallopia multiflora</i> (Thunb.) Haraldson (Syn. <i>Polygonum multiflorum</i> Thunb.)		茎・葉	塊根(カシウ:何首烏)は「医」
ツルナ	<i>Tetragonia tetragonoides</i> (Pall.) Kuntze	ハマジシャ/バンキョウ(番杏)	全草	
ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Siebold et Zucc.) Benth. et Hook.f. ex Trautv.	ジイソブ	全草	
ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i> Bunge	セキシコウ(石指甲)	全草	
ツルムラサキ	<i>Basella alba</i> L.		全草	
テガタチドリ	<i>Gymnadenia conopsea</i> (L.) R.Br.	チドリソウ/シュショウジン(手掌参)	根	
デカレピス・ハミルトニイ	<i>Decalepis hamiltonii</i> Wight et Arn.	デカルピス・ハミルトニー	根茎	
テキーラーリュウゼツラン	<i>Agave tequilana</i> F.A.C.Weber	アガーベ/テキラリュウゼツ	球茎	
テフ	<i>Eragrostis tef</i> (Zuccagni) Trotter	Tef/Teff	果実	
デュナリエラ	※1	ドナリエラ/ドナリエラ油	全藻・圧搾油	
テリハザンショウ	<i>Zanthoxylum nitidum</i> (Roxb.) DC.	シセンザンショウ/土花椒	根	
テングサ	※1	カンテン	全草	
テンサイ	<i>Beta vulgaris</i> L.	サトウダイコン/ビート	全草	
テンダイウヤク	<i>Lindera aggregata</i> (Sims) Kosterm. (Syn. <i>Lindera strychnifolia</i> Fern.-Vill.)	ウヤク	葉・果実	根(ウヤク:烏薬)は「医」
テンニンカ	<i>Rhodomyrtus tomentosa</i> (Aiton) Hassk.	天人花	果実	
トウオウレン	<i>Coptis chinensis</i> Franch.	オウレン	葉	根茎(オウレン:黄連)・ひげ根は「医」
トウガラシ	<i>Capsicum annuum</i> L.	シマトウガラシ	果実	
トウガン	<i>Benincasa hispida</i> (Thunb.) Cogn. (Syn. <i>Benincasa cerifera</i> Savi)	トウガシ/トウガニン/ハクガ	果実	種子(トウガシ:冬瓜子)は「医」
トウキ	<i>Angelica acutiloba</i> (Siebold et Zucc.) Kitag.	ホッカイトウキ/ <i>Angelica acutiloba</i> (Siebold et Zucc.) Kitag. var. <i>sugiyamae</i> Hikino	葉	根(トウキ:当帰)は「医」
トウキンセンカ	<i>Calendula officinalis</i> L.	キンセンカ/マリーゴールド	花	
トウシキミ	<i>Illicium verum</i> Hook.f.	ダイウイキョウ/スターアニス	果実	
トウシャジン	<i>Adenophora stricta</i> Miq.	シャジン(沙参)/マルバノニンジン	根	シャジン(砂仁)は「医」
トウナバナ	<i>Dipsacus asper</i> Wall. ex C.B.Clarke	センゾクダン/ゾクダン/ <i>Dipsacus asperoides</i> C.Y.Cheng et T.M.Ai	根	
トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i> W.T.Aiton	ニョテイ/ジョテイシ	葉・種子・果実	
トウモロコシ	<i>Zea mays</i> L. subsp. <i>mays</i>	トウキビ/トウモロコシ油/ナンバンキビ	種子油・澱粉・花柱・柱頭	
トキンソウ	<i>Centipeda minima</i> (L.) A.Braun et Asch.	ガフショクソウ(鵝不食草)	全草	
ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	ジュウヤク	地上部	
トケイソウ	<i>Passiflora caerulea</i> L.	パッションフラワー	果実・茎・葉・花	
トゲハニガナ	<i>Lactuca virosa</i> L.	ワイルドレタス/ワイルドカナダレタス	茎・葉	
トゲバンレイシ	<i>Annona muricata</i> L.	グラビオラ/サーサップ/オランダドリアン	果実	種子は「医」
トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i> Blume		種子・樹皮	マロニエの種子は「医」
トチュウ	<i>Eucommia ulmoides</i> Oliv.		果実・葉・葉柄・樹幹	樹皮(トチュウ:杜仲)は「医」
トックリイチゴ	<i>Rubus coreanus</i> Miq.		完熟偽果	
トネリコ	<i>Fraxinus japonica</i> Blume ex K.Koch		樹皮	
トマト	<i>Solanum lycopersicum</i> L.		果実	
トリコサンテス・キロロフィイ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim.	カロニン/シナカラスウリ	果実・種子	根(カロコン:栝楼根)は「医」
トレメラ・フキフォルミス	<i>Tremella fuciformis</i> Berk.	シロキクラゲ/ハクボクジ	子実体	
トロロアオイ	<i>Abelmoschus manihot</i> (L.) Medik.		花	
ナガイモ	<i>Dioscorea polystachya</i> Turcz. (Syn. <i>Dioscorea batatas</i> Decne.)	サンヤク/ヤマイモコン	根茎	
ナガバアマドコロ	<i>Polygonatum cyrtoneura</i> Hua	オウセイ	根茎	
ナガバギンギシ	<i>Rumex crispus</i> L.		根	
ナガミノアマナズナ	<i>Camelina sativa</i> (L.) Crantz		種子油	
ナギイカダ	<i>Ruscus aculeatus</i> L.		根	
ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hyl.	コウジュ	全草	
ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (L.) Medik.	ペンペン草	全草	
ナツシロギク	<i>Tanacetum parthenium</i> (L.) Sch.Bip.	フィバーフュー	全草	
ナットウ	※2	ナットウ菌	納豆菌の発酵ろ液	
ナツボダイジュ	<i>Tilia platyphyllos</i> Scop.	ボダイジュミツ	果実・花・花の蜜	
ナツミカン	<i>Citrus × aurantium</i> L. (Syn. <i>Citrus × natsudaikai</i> (Yu.Tanaka) Hayata)	キジツ(枳実)/キコク(枳殻)/トウヒ(橙皮)	果実・果皮・蕾	
ナツメ	<i>Ziziphus jujuba</i> Mill. var. <i>inermis</i> (Bunge) Rehder	タイソウ	果実・種子・葉	
ナツメヤシ	<i>Phoenix dactylifera</i> L.		果実・葉	
ナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> Hedl.		種子・樹皮	
ナバナ	<i>Dipsacus japonicus</i> Miq.	ゾクダン	根	
ナメラサンキライ	<i>Smilax glabra</i> Roxb.	サンキライ/ケナシサルトリイバラ	葉	塊茎(サンキライ:山帰来)は「医」、サンキライ以外のシオデ属の葉・根は「非医」
ナルコユリ	<i>Polygonatum falcatum</i> A. Gray	オウセイ	根茎	
ナンキョウ	<i>Alpinia galanga</i> (L.) Willd.	コウズク	果実・根	
ナンキンマメ	<i>Arachis hypogaea</i> L.	ラッカセイ	種子	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ナンヨウアブラギリ	<i>Jatropha curcas</i> L.	タイワンアブラギリ	葉	
ニオイシャジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A.DC. var. <i>verticillata</i> (Fisch.) (Syn. <i>Adenophora tetraphylla</i> Fisch.)	シャジン(沙参)	根	シャジン(砂仁)は「医」
ニオイスマレ	<i>Viola odorata</i> L.		全草	
ニオイニガクサ	<i>Hyptis suaveolens</i> (L.) Poit.	ジャビヤクシ	全草	
ニガウリ	<i>Momordica charantia</i> L.	ツルレイシ	果実・根・葉	
ニガカシュウ	<i>Dioscorea bulbifera</i> L.	オウヤクシ	全草	
ニガヨモギ	<i>Artemisia absinthium</i> L.	クガイ/ワームウッド	茎・枝	
ニクズク	<i>Myristica fragrans</i> Houtt.	ナツメグ	種子	
ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i> var. <i>nakamurae</i> (Makino) F.Maek. ex H.Hara		全草	
ニトベギク	<i>Tithonia diversifolia</i> (Hemsl.) A.Gray		全草	
ニホンカボチャ	<i>Cucurbita moschata</i> Duchesne	カボチャ/ナンガンシ	種子・種子油	
乳酸菌	※2	アシドフィルス菌/ラクトバチルス属/ストレプトコッカス属	菌体	
ニラ	<i>Allium tuberosum</i> Rottler ex Spreng.	キュウサイシ/コミラ	種子	
ニワウメ	<i>Prunus japonica</i> Thunb.	イクリニン/コニワザクラ/チョウコウイクリ	種子・根	
ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H.Hara	セッコツボク	茎・葉・花	
ニンジン	<i>Daucus carota</i> L.	ニンジン油	根・種子の圧搾油	
ニンジンボク	<i>Vitex negundo</i> L.	タイワンニンジンボク	全草	
ニンニク	<i>Allium sativum</i> L.	オオニンニク/ダイサン	鱗茎	
ヌルデ	<i>Rhus chinensis</i> Mill.	ゴバイシ/ <i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T.Yamaz.	囊状虫癭	
ネギ	<i>Allium fistulosum</i> L.	ソウジツ/ソウシ	種子	
ネケミアス・グロッセデンタータ	<i>Nekemias grossedentata</i> (Hand.-Mazz.) J.Wen et Z.L.Nie	茶葡萄/トウチャ(藤茶) / <i>Ampelopsis grossedentata</i> (Hand.-Mazz.) W.T.Wang/ <i>Ampelopsis cantoniensis</i> var. <i>grossedentata</i> Hand.-Mazz.	茎・葉	
ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i> Thunb.	ニョテイ/ジョテイシ/タマツバキ	葉・種子・果実	
ネバリミソハギ	<i>Cuphea carthagenensis</i> (Jacq.) J.F.Macbr.	セツテ・サングリアス	全草	
ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.	ゴウカンヒ/ネムノハナ	樹皮・花	
ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> Fisch. ex DC.	タイケイ(大薊)	根	
ノウゼンカズラ	<i>Campsis grandiflora</i> (Thunb.) K.Schum.	リョウショウカ	花	
ノウゼンハレン	<i>Tropaeolum majus</i> L.	キンレンカ	全草	
ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i> L.		茎・葉・花	
ノコギリソウ	<i>Achillea alpina</i> L.	ハゴロモソウ	全草	
ノジスミレ	<i>Viola yedoensis</i> Makino	ジチョウ	全草	
ノヂシャ	<i>Valeriana locusta</i> L.	マーシュ	全草	
ノハラジャク	<i>Anthriscus caucalis</i> M.Bieb.	チャービル	葉	
ノビル	<i>Allium macrostemon</i> Bunge		鱗茎	
ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy.		茎・根・葉・果実	
ミノフスマ	<i>Stellaria alsine</i> Grimm var. <i>undulata</i> (Thunb.) Ohwi	ジャクゼツソウ	葉	
バアソブ	<i>Codonopsis ussuriensis</i> (Rupr. et Maxim.) Hemsl.		根	
パイナップル	<i>Ananas comosus</i> (L.) Merr.	パイナップル加工品	果実	ババインは「医」
バウヒニア・フォルフィカータ	<i>Bauhinia forficata</i> Link	バタデバカ/ウシノツメ	葉	
バオバブ	<i>Adansonia digitata</i> L.	アフリカバオバブ	果実	
ハカマウラボシ	<i>Drynaria roosii</i> Nakaike (Syn. <i>Drynaria fortunei</i> (Kunze ex Mett.) J.Sm.)	コツサイホ(骨碎補)	根茎	
バシクルモン	<i>Apocynum venetum</i> L.	ラフマ/コウマ	全草	
バショウ	<i>Musa basjoo</i> Siebold et Zucc. ex Iinuma		全草	
ハス	<i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.	レンカ/レンコン/レンジツ/レンニク/レンヨウ	雄しべ・果実・根茎・種子・葉・花柄・花蕾	
パセリ	<i>Petroselinum crispum</i> (Mill.) Fuss	パセリ油	種子油・根・葉	
バターナットノキ	<i>Caryocar nuciferum</i> L.	バターナット	種子・種子油	
ハチク	<i>Phyllostachys nigra</i> (Lodd. ex Loud.) Munro var. <i>henonis</i> (Mitford) Stapf ex Rendle	チクレキ/ダンチク	ハチクの茎を火で炙って流れた液汁	
ハッカ	<i>Mentha canadensis</i> L. (Syn. <i>Mentha arvensis</i> L. var. <i>piperascens</i> Malinv. ex Holmes)		葉	
バックリス・ゲニステロイデス	<i>Baccharis genistelloides</i> (Lam.) Pers.	カルケツハ/カルケ/カルケージャ/バツソーラ	全草	
パッキーニウム・アングステイフォルウム	<i>Vaccinium angustifolium</i> Aiton	ブルーベリー	果実	近縁種を含む
バックハウシア・キトリオドラ	<i>Backhousia citriodora</i> F.Muell.	レモンマートル	葉	
ハッショウマメ	<i>Mucuna pruriens</i> (L.) DC. var. <i>utilis</i> (Wall. ex Wight) Baker ex Burck	ビロウドマメ	全草	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ハトムギ	<i>Coix lacryma-jobi</i> L. var. <i>ma-yuen</i> (Rom.Caill.) Stapf	ヨクイニン/ヨクベイ	種子・種子エキス・種子油・葉	葉の場合は、ヨクイニン/ヨクベイは除く
ハナシュクシヤ	<i>Hedychium coronarium</i> J.Koenig	キョウカ	花から得られた精油	
バナナ	<i>Musa</i> × <i>paradisica</i> L.	<i>Musa acuminata</i> Colla	成熟した果実の果皮	
ハナハッカ	<i>Origanum vulgare</i> L.		葉	
ハナビラタケ	<i>Sparassis latifolia</i> Y.C. Dai et Zheng Wang		子実体	
ハネセンナ	<i>Senna alata</i> (L.) Roxb.		全草	
パパイヤ	<i>Carica papaya</i> L.	チチウリ/モクカ/番木瓜	種子・葉・花	パパインは「医」
ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i> (D.Don) Anderb.	オギョウ/ゴギョウ/ソキクソウ(鼠麴草)	全草	
ハブソウ	<i>Senna occidentalis</i> (L.) Link		全草	
ハマウツボ	<i>Orobanchae coerulescens</i> Stephan ex Willd.	ソウジュヨウ(草蓯蓉)	茎	
ハマゼリ	<i>Cnidium japonicum</i> Miq.		全草(果実を除く)	
ハマタイセイ	<i>Isatis tinctoria</i> L.	ショウラン/タイセイ/ホソバタイセイ	全草	
ハマナス	<i>Rosa rugosa</i> Thunb.	ハマナシ	偽果・花	
ハマボウフウ	<i>Glehnia littoralis</i> F.Schmidt ex Miq.		根・根茎・種子・若芽	
パラミツ	<i>Artocarpus heterophyllus</i> Lam.	ジャックフルーツ	果実・種子・葉・花	
ハラシ	<i>Aspidistra elatior</i> Blume	バラシ	葉	
バラ属	<i>Rosa</i> sp.		果実・葉・花	ノイバラの偽果又は果実(エイジツ:営実)は「医」
ハルパゴフィツム・プロクンベンス	<i>Harpagophytum procumbens</i> DC. ex Meisn.	デビルズクロー	全草	
バルバドスアロエ	<i>Aloe vera</i> (L.) Burm.f.	アロエ/キュラソーアロエ/ケーブアロエ/アロエベラ	根・葉肉	葉の液汁(アロエ)は「医」
バンウコン	<i>Kaempferia galanga</i> L.	サンナ(山奈)	根茎	
ハンゲショウ	<i>Saururus chinensis</i> (Lour.) Baill.	カタシログサ/三白草	茎・葉	
バンジロウ	<i>Psidium guajava</i> L.	グアバ/パンカ/パンザクロ/バンセキリュウ	果実・葉	
ハンノキ	<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.	セキヨウ/ソロバンノキ/ハノキ	全草	
ヒカゲキセワタ	<i>Phlomis umbrosa</i> (Turcz.) Kamelin et Makhm.		根	
ヒカゲミズ	<i>Parietaria debilis</i> G.Forst.		根	
ヒキオコシ	<i>Isodon japonicus</i> (Burm.f.) H.Hara (Syn. <i>Plectranthus japonicus</i> (Burm.f.) Koidz. / <i>Rabdosia japonica</i> (Burm.f.) H.Hara)	エンメイソウ	全草	
ヒシ	<i>Trapa jeholensis</i> Nakai (Syn. <i>Trapa japonica</i> Flerow)	ヒシノミ	果実	
ビジョザクラ	<i>Glandularia</i> × <i>hybrida</i> (Voss ex Groenland et Rümpler) G.L.Nesom et Pruski		全草	
ヒトシベサンザシ	<i>Crataegus monogyna</i> Jacq.		果実・葉	
ヒトツバ	<i>Pyrosia lingua</i> (Thunb.) Farw.	セキイ	全草	
ヒナギク	<i>Bellis perennis</i> L.	エンメイギク	全草	
ヒナゲシ	<i>Papaver rhoeas</i> L.	グビジンソウ/レイシユンカ	花	
ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zucc.) Endl.		枝・材・葉	
ヒハツモドキ	<i>Piper retrofractum</i> Vahl	ジャワナガコショウ/ヒハツ	果実	
ヒバマタ	※1		全藻	
ビフィズス菌	※2	<i>Bifidobacterium</i> 属	菌体	
ピペル・アズンクム	<i>Piper aduncum</i> L.	マチコ	茎・葉	
ピペル・アングスチフォリウム	<i>Piper angustifolium</i> Lam	マチコ	茎・葉	
ピペル・サルメントースム	<i>Piper sarmentosum</i> Roxb.	ハイゴショウ	果実	
ヒマラヤニンジン	<i>Panax bipinnatifidus</i> Seem.		根茎	
ヒマワリ	<i>Helianthus annuus</i> L.	ニチリンソウ/ヒグルマ/ヒマワリ油	種子・種子油・葉・花	
ヒメウイキョウ	<i>Carum carvi</i> L.	キャラウェイ	果実・種子	
ヒメウコギ	<i>Eleutherococcus sieboldianus</i> (Makino) Koidz.	ウコギ	葉	
ヒメガマ	<i>Typha domingensis</i> Pers.		花粉以外	花粉(ホオウ:蒲黄)は「医」
ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	デージー	全草	
ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> L.		茎・葉	
ヒメビシ	<i>Trapa incisa</i> Siebold et Zucc.	ヒシノミ	果実	
ヒメマツタケ	<i>Agaricus blazei</i> Murrill	アガリクス/アガリクス・ブラゼイ	子実体	
ジャクズク	<i>Wurfbainia vera</i> (Blackw.) Skornič. et A.D.Poulsen		果実	
ヒユ	<i>Amaranthus tricolor</i> L.	ケン(莧)	種皮を除いた種子	
ビューテア・スペルバ	<i>Butea superba</i> Roxb. ex Willd.	アカガウクルア/赤ガウクルア	全草	
ヒョウタン	<i>Lagenaria siceraria</i> (Molina) Standl. var. <i>siceraria</i>		果肉・葉	
ヒルガオ	<i>Calystegia pubescens</i> Lindl.		地上部	根は「医」
ビルベリー	<i>Vaccinium myrtillus</i> L.	セイヨウヒメスノキ	果実・葉	
ビルマネム	<i>Albizia lebbek</i> (L.) Benth.		樹皮	
ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i> L.	マレイン	茎・葉・花	
ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i> (Thunb.) Lindl.		種子・樹皮・葉	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
フウセンアサガオ	<i>Operculina turpethum</i> (L.) Silva Manso	オペルクリナ・タルペタム	葉	
フウトウカズラ	<i>Piper kadsura</i> (Choisy) Ohwi	カイフウトウ(海風藤)	茎	
プエラリア・ミリフィカ	<i>Pueraria mirifica</i> Airy Shaw et Suvat.	白ガウクルア	全草	食品衛生法第8条第1項に規定する指定成分等 旧リストの「プエラリアミリフィカ」並びに「ガウクルア」及びその他名である「アカガウクルア」について同一性を調査した結果、「プエラリアミリフィカ」及び「ガウクルア」は同一植物であるため現行リストの「プエラリア・ミリフィカ」として統合するとともに、「ガウクルア」の他名である「白ガウクルア」を他名等に追加した。一方、「アカガウクルア」は前2者とは異なる植物であるため、「プテア・スベルバ」に名称を変更するとともに、「アカガウクルア/赤ガウクルア」を他名等に追加した。
フキタンポポ	<i>Tussilago farfara</i> L.	カントウヨウ/フキトウ	葉・幼若花茎	花蕾(カントウカ:款冬花)は「医」
フクベ	<i>Lagenaria siceraria</i> (Molina) Standl. var. <i>depressa</i> (Ser.) H.Hara		果実・葉	
フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.		茎(フジコブ菌が寄生し生じた瘤以外)	フジコブ菌が寄生し生じた瘤(フジコブ)は「医」
フジバシデ	<i>Engelhardia roxburghiana</i> Lindl.	コウキ	茎・樹皮・葉	
フジマメ	<i>Lablab purpurea</i> (L.) Sweet (Syn. <i>Dolichos lablab</i> L.)	ヘンズ	種子・種皮・根・葉・花・つる	
ブシュカン	<i>Citrus medica</i> L.	コウエン/シトロソ	果実・花	
プセウドタキス・チェニイ	<i>Pseudotaxus chienii</i> (W.C.Cheng) W.C.Cheng	ハクトウスギ	心材	樹皮・葉は「医」
フタバムグラ	<i>Oldenlandia brachypoda</i> DC.	ハッカジャセツソウ(白花蛇舌草)	全草	
フダンソウ	<i>Beta vulgaris</i> L. var. <i>cicla</i> L.	トウジシャ	葉	
ブチコペタルム・ウンキナーツム	<i>Ptychopetalum uncinatum</i> Anselmino	ムイラブアマ	地上部	根は「医」
ブチコペタルム・オラコイデス	<i>Ptychopetalum olacoides</i> Benth.	ムイラブアマ	地上部	根は「医」
ブツウゲ	<i>Hibiscus rosa-sinensis</i> L.		花	
フディア・ゴルドニイ	<i>Hoodia gordonii</i> (Masson) Sweet ex Decne.	フーディア・ゴードニー	地上部	
フユアオイ	<i>Malva verticillata</i> L.	トウキシ	種子・葉	
フユボダイジュ	<i>Tilia cordata</i> Mill.	ボダイジュミツ	果実・花・花の蜜	
ブラックミン	<i>Nigella sativa</i> L.	ニオイクロタネソウ	全草	
ブラックチェリー	<i>Prunus serotina</i> Ehrh.	ワイルドチェリー/ワイルドブラックチェリー	樹皮	
プランターゴ・オバータ	<i>Plantago ovata</i> Forssk.	プランタゴ・オバタ/サイリウム・ハスク	種子・種皮	
プリムラ・ベールス	<i>Primula veris</i> L.	セイヨウサクラソウ	根	
プリンセピア・ユニフローラ	<i>Prinsepia uniflora</i> Batal.	ズイカク	成熟果核	
プレウローツ・エリンギイ	<i>Pleurotus eryngii</i> var. <i>ferulae</i> (Lanzi) Sacc.	アギタケ	子実体	
ペウケダヌム・オストルチウム	<i>Peucedanum ostruthium</i> W.D.J.Koch	インペラトリア/ <i>Imperatoria ostruthium</i> L.	根	
ペウムス・ボルドゥス	<i>Peumus boldus</i> Molina	ボルド	葉	
ベーゼンベルギア・ロツンダ	<i>Boesenbergia rotunda</i> (L.) Mansf.	クラチャイ/クンチ	全草	
ペグノキ	<i>Senegalia catechu</i> (L.f.) P.J.H.Hurter et Mabb.	ペグアセンヤク	心材の水性エキス	
ヘチマ	<i>Luffa aegyptiaca</i> Mill.	シカラク(絲瓜絡)	果実・果実繊維・茎・葉	
ベニクスノキタケ	<i>Taiwanofungus camphoratus</i> (M. Zang et C.H. Su) Sheng H. Wu, Z.H. Yu, Y.C. Dai et C.H. Su	アントロディア・カンフォラタ	菌糸体	
ベニコウジ	<i>Monascus purpureus</i> Went		麹米	
ベニバナ	<i>Carthamus tinctorius</i> L.	コウカ/サフラワー/ベニバナ油	管状花・種子油・種子	
ベニバナセンブリ	<i>Centaurium erythraea</i> Raf.	センタウリウムソウ/ <i>Centaurium minus</i> Moench	全草	
ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i> (Benth.) S.Moore	ナンヨウギク	全草	
ヘバンデ・エリアンタ	<i>Hebanthe eriantha</i> (Poir.) Pedersen	スマ/パフィア/ブラジルニンジン/ <i>Pfaffia paniculata</i> (Mart.) Kuntze	根	
ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i> L.		全草	
ヘリクリスム・イタリカム	<i>Helichrysum italicum</i> (Roth) G.Don	カレーブラント	全草	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ベルベリス・ブルガリス	<i>Berberis vulgaris</i> L.	セイヨウメギ	全草	
ベロニカストルム・ビルジニクム	<i>Veronicastrum virginicum</i> (L.) Farw.	ブラックルート/アメリカクガイソウ	全草	
ヘンルーダ	<i>Ruta graveolens</i> L.		種子	
ホウキギ	<i>Bassia scoparia</i> (L.) A.J.Scott	ジフ/イソボウキ/トンプリ	果実・種子・葉	
ホウセンカ	<i>Impatiens balsamina</i> L.		全草(種子を除く)	種子(キュウセイシ:急性子)は「医」
ホウライアオカズラ	<i>Gymnema sylvestre</i> (Retz.) R.Br. ex Sm.	ギムネマ/ブカトウ(匙羹藤(武靴藤))	根・葉	
ボケ	<i>Chaenomeles speciosa</i> (Sweet) Nakai	モッカ	偽果	
ボスウェリア・セラータ	<i>Boswellia serrata</i> Roxb.	インド乳香	樹脂	その他のボスウェリア属の全草は「医」
ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus hybridus</i> L.	スリムアマランス/アマランサス・ハイブリダス	種子	
ホソバクサボタン	<i>Clematis hexapetala</i> Pall.	イレイセン	葉	根・根茎(イレイセン:威霊仙)は「医」
ホソバヤマジソ	<i>Mosla chinensis</i> Maxim.	セキコウジュ(石香薷)	全草	
ボダイジュ	<i>Tilia miqueliana</i> Maxim.	ボダイジュミツ	果実・花・花の蜜	
ボタン	<i>Paeonia suffruticosa</i> Andrews (Syn. <i>Paeonia moutan</i> Sims)		葉・花	根皮(ボタンビ:牡丹皮)は「医」
ボタンボウフウ	<i>Peucedanum japonicum</i> Thunb.		茎・葉・根・根茎	
ホップ	<i>Humulus lupulus</i> L.	ヒシュカ(啤酒花)	球果	
ポテンチラ・エレクト	<i>Potentilla erecta</i> (L.) Raeusch.	トーマンティル/タチキジムシロ	根茎	
ポリゴナーツム・キングアヌム	<i>Polygonatum kingianum</i> Collett et Hemsl.	オウセイ	根茎	
ポリポディウム・レウコトモス	<i>Polypodium leucotomos</i> Poir.		葉・茎	
ホンオニク	<i>Cistanche deserticola</i> Ma	ニクジュヨウ	肉質茎	
ボンカン	<i>Citrus × aurantium</i> L. (Syn; <i>Citrus reticulata</i> Blanco)	マンダリン/チンピ/セイヒ	果実	部位等の「果実」には、「未熟果実」も含む
ホンカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> (L.) L.	キンシンサイ/ヤブカンゾウ	花・若芽	
ホントウキ	<i>Angelica sinensis</i> (Oliv.) Diels	カラトウキ	葉	根は「医」
マイタケ	<i>Grifola frondosa</i> (Dicks.) Gray	シロマイタケ	子実体	
マイテヌス・ボアリア	<i>Maytenus boaria</i> Molina	マイテン	全草	
マキバクサギ	<i>Clerodendrum cyrtophyllum</i> Turcz.	タイセイ(大青)/ロヘンソウ	枝・葉	
マグワ	<i>Morus alba</i> L.	クワ/ソウジン/ソウヨウ/マルベリー	葉・花・果実(集合果)・梢	根皮(ソウハクヒ:桑白皮)は「医」 マルベリーは食用のもののみ
マコモ	<i>Zizania latifolia</i> (Griseb.) Turcz. ex Stapf		葉	
マジョラム	<i>Origanum majorana</i> L.	マヨラナ	葉	
マダケ	<i>Phyllostachys bambusoides</i> Siebold et Zucc.	テンジクオウ/青皮竹	茎	
マタタビ	<i>Actinidia polygama</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Maxim.	モクテンリョウ	果実・虫瘻	
マツタケ	<i>Tricholoma matsutake</i> (S. Ito et S. Imai) Singer		子実体	
マツヨイグサ	<i>Oenothera stricta</i> Ledeb. ex Link		全草	
マツ属	<i>Pinus</i> sp.	マツ/カイショウシ/ショウボクヒ/マツノミ/マツバ/マツヤニ/コハク	殻・殻皮・種子・樹脂・葉・樹皮	コハクは古代マツ科 <i>Pinus</i> 属植物樹脂の化合物
マテチャ	<i>Ilex paraguariensis</i> A.St.Hil.	マテ	葉	
マラッカノキ	<i>Phyllanthus emblica</i> L.	ヨカンシ/アンマロク/ユカン	果実・樹皮・根・葉	
マルバハッカ	<i>Mentha suaveolens</i> Ehrh.	アップルミント/ラウンドリーブドミント	全草	
マロニエ	<i>Aesculus hippocastanum</i> L.	セイヨウトチノキ	樹皮・葉・花・芽	種子は「医」
マンゴー	<i>Mangifera indica</i> L.		果実・葉	
マンゴスチン	<i>Garcinia mangostana</i> L.		果皮	
マンシュウウコギ	<i>Eleutherococcus sessiliflorus</i> (Rupr. et Maxim.) S.Y.Hu	ゴカ	根皮・種子・葉・花	
マンネンタケ	<i>Ganoderma sichuanense</i> J.D. Zhao et X.Q. Zhang	レイシ(靈芝)/ロツカクレイシ	子実体(胞子を含む)	
マンネンロウ	<i>Salvia rosmarinus</i> Schleid.	ローズマリー	葉	
ミカニア・グロメラータ	<i>Mikania glomerata</i> Spreng.	グアコ	葉	
ミシマサイコ	<i>Bupleurum stenophyllum</i> (Nakai) Kitag. (Syn. <i>Bupleurum falcatum</i> L.)	サイコ	葉	根(サイコ:柴胡)は「医」
ミジンコウキクサ	<i>Wolffia globosa</i> (Roxb.) Hartog et Plas		全草	
ミソハギ	<i>Lythrum anceps</i> (Koehne) Makino		全草	
ミチヤナギ	<i>Polygonum aviculare</i> L.		全草	
ミドリハッカ	<i>Mentha spicata</i> L.	スベアミント/オランダハッカ	全草	
ミモサアカシア	<i>Acacia decurrens</i> (J.C.Wendl.) Willd.	ミモザアカシア	全草	
ミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> L. subsp. <i>japonicus</i> (Regel) H.Ohashi		全草	
ミヤマコウゾリナ	<i>Hieracium japonicum</i> Franch. et Sav.	ホークウィード	全草	
ミルキア・ムルチフローラ	<i>Myrcia multiflora</i> DC.	カンブイ/ペドラ・ウマ・カア/ペドラ・ウメカ	葉	
ミルキアリア・ドゥビア	<i>Myrciaria dubia</i> (Kunth) McVaugh	カムカム	果実	
ムクロジ	<i>Sapindus mukorossi</i> Gaertn.	ムカンシ	果肉	
ムシゴケ	<i>Thamnia vermicularis</i> (Sw.) Schaer.	ユキチャ	地衣体	
ムラサキウマゴヤシ	<i>Medicago sativa</i> L.	アルファルファ/ウマゴヤシ	全草	
ムラサキセンブリ	<i>Swertia pseudochinensis</i> H.Hara		全草	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i> L.	アカツメクサ/コウシャジクソウ/ ムラサキツメクサ/レッド・クロー バー	葉・花穂(序)	
ムラサキバレンギク	<i>Echinacea purpurea</i> (L.) Moench	エキナケア/パープルコーンフ ラワー/プルブレア	全草	
ムラサキフトモモ	<i>Syzygium cumini</i> (L.) Skeels	ブラックプラム/ボルトガルプラ ム/パープルプラム/ジャンプ ル	種子・果実	
ムラサキムカシヨモギ	<i>Cyanthillium cinereum</i> (L.) H.Rob.	ヤンバルヒゴタイ/ <i>Vernonia</i> <i>cinerea</i> (L.) Less.	地上部	乾燥物を茶として煎じる場合に 限る
メグサハッカ	<i>Mentha pulegium</i> L.		葉	
メグスリノキ	<i>Acer maximowiczianum</i> Miq.		枝・樹皮・葉	
メシマコブ	<i>Sanguangporus sanguang</i> (Sheng H. Wu, T. Hatt. et Y.C. Dai) Sheng H. Wu, L.W. Zhou et Y.C. Dai		子実体・菌糸体	
メナモミ	<i>Sigesbeckia pubescens</i> (Makino) Makino	キレンソウ	茎・葉	
メボウキ	<i>Ocimum basilicum</i> L.	アルファバーカ/バジリコ/バジ ル	全草	
メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> L.	ツキミソウ	全草	種子の油(ツキミソウ油)も含む
メラストマ・ドデカンドルム	<i>Melastoma dodecandrum</i> Lour.	ジジン(地薺)	全草	
メラレウカ・アルテルニフォリア	<i>Melaleuca alternifolia</i> Cheel	メラレウカ/ティートリー 油	精油	
メロン	<i>Cucumis melo</i> L.		果実	
モウコモメンヅル	<i>Astragalus mongholicus</i> Bunge	オウギ/ナイモウオウギ	茎・葉	根(オウギ・黄耆)は「医」
モミジイチゴ	<i>Rubus palmatus</i> Thunb.	キイチゴ	葉	
モミジバキセウタ	<i>Leonurus cardiaca</i> L.	レオヌルスソウ	全草	
モミジバダイオウ	<i>Rheum palmatum</i> L.	ダイオウ/ヤクヨウダイオウ/ル バーブ	葉	根茎(ダイオウ・大黄)は「医」
モミジヒルガオ	<i>Ipomoea cairica</i> (L.) Sweet	五爪竜	全草	
モモ	<i>Prunus persica</i> (L.) Batsch		葉・花	種子(トウニン・桃仁)は「医」
モモタマナ	<i>Terminalia catappa</i> L.		樹皮・果実	
モリアザミ	<i>Cirsium dipsacolepis</i> (Maxim.) Matsum.	ヤマゴボウ	根	専ら医リストに掲載のショウリク (<i>Phytolacca esculenta</i>)もヤマゴ ボウと呼称するが、本種とは別 植物である
モリシマアカシア	<i>Acacia mearnsii</i> De Wild.		樹皮	
ヤーコン	<i>Smilanthus sonchifolius</i> (Poepp.) H.Rob.	アンデスポテト	塊根・茎・葉	
ヤエナリ	<i>Vigna radiata</i> (L.) R.Wilczek	リョクトウ/ブンドウ	種子・花	
ヤエヤマアオキ	<i>Morinda citrifolia</i> L.	インディアンマルベリー/ノニ	果実・種子・葉	
ヤクシマアジサイ	<i>Hydrangea kawagoeana</i> Koidz.	ドジョウザン/ロウレンシュウ キュウ(臘蓮繡球)	根・葉	
ヤグルマギク	<i>Centaurea cyanus</i> L.		花	
ヤグルマハッカ	<i>Monarda fistulosa</i> L.		葉	
ヤシヤビシャク	<i>Ribes ambiguum</i> Maxim.		果実	
ヤチダモ	<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr		葉	
ヤナギハッカ	<i>Hyssopus officinalis</i> L.	ヒソップ	全草	
ヤナギラン	<i>Epilobium angustifolium</i> L.	ファイアウィード	葉	
ヤナギ属	<i>Salix</i> sp.	ヤナギ/セイヨウシロヤナギ/ホ ワイトウイロー	全草	
ヤハズエンドウ	<i>Vicia sativa</i> L.	カラスノエンドウ/コモンヴェッ チ	全草	
ヤハズツノマタ	※1	アイリッシュモス	全藻	
ヤバネヒイラギモチ	<i>Ilex cornuta</i> Lindl. et Paxton	ヒイラギモチ/クコツ	果実・樹皮・根・葉	
ヤブタバコ	<i>Carpesium abrotanoides</i> L.		茎・根・葉・果実	
ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> L.	ツバキ	種子・葉・花	
ヤマアザミ	<i>Cirsium spicatum</i> (Maxim.) Matsum.		根	
ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i> (Miq.) Kuntze		若芽	
ヤマグワ	<i>Morus australis</i> Poir.	クワ/ソウジン/ソウヨウ/マルベ リー	葉・花・果実(集合 果)・梢	根皮は「医」 マルベリーは食用のもののみ
ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	サンヤク/ヤマイモコン	根茎	
ヤマハハコ	<i>Anaphalis margaritacea</i> (L.) Benth. et Hook.f. var. <i>margaritacea</i>		若芽	
ヤマブキ	<i>Kerria japonica</i> (L.) DC.		瘦果	
ヤマブシタケ	<i>Hericium erinaceus</i> (Bull.) Pers.		子実体	
ヤマブドウ	<i>Vitis coignetiae</i> Pulliat ex Planch.		葉・果実	
ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i> (Lour.) Siebold et Zucc.	ヨウバイヒ(楊梅皮)	樹皮	
ユウガオ	<i>Lagenaria siceraria</i> (Molina) Standl. var. <i>hispida</i> (Thunb.) H.Hara	コシ	果肉・葉・若芽	
ユーカリ	<i>Eucalyptus globulus</i> Labill.	ユーカリノキ/ユーカリ油	葉・精油	
ユグランス・ニグラ	<i>Juglans nigra</i> L.	クログルミ	成熟果実・葉	
ユズ	<i>Citrus junos</i> (Makino) Siebold ex Tanaka	トウシ	果実・種子	
ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> Miq.	コウジョウボク	全草	
ユソウボク	<i>Guaiacum officinale</i> L.	グアヤクノキ	材	
ヨーロッパキイチゴ	<i>Rubus idaeus</i> L.	ラズベリー	果実・葉	
ヨーロッパハンノキ	<i>Alnus glutinosa</i> (L.) Gaertn.	オウシュウハンノキ	樹皮・葉	

名 称	学 名	他 名 等	部 位 等	備 考
ヨーロッパブドウ	<i>Vitis vinifera</i> L.	ブドウ	茎・種子・種皮・葉・花	
ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	アシ	全草(根茎を除く)	根茎(ロコン:蘆根)は「医」
ヨモギ	<i>Artemisia princeps</i> Pamp.	ガイヨウ/モグサ	枝先・葉	
ヨモギギク	<i>Tanacetum vulgare</i> L.	タンジー	全草	
ヨルソケイ	<i>Nyctanthes arbor-tristis</i> L.	インドヤコウボク	葉・花	
ライガンキン	<i>Gerronema lapidescens</i> (Horan.) Ming Zhang et W.X. Zhang	ライガン/チクリョウ/モクレンシ/ライシ/ライジツ	乾燥した菌核	
ライムギ	<i>Secale cereale</i> L.		茎・葉	
ラカニシキギ	<i>Salacia chinensis</i> L.	サラシア・キネンシス	茎・根	
ラッキョウ	<i>Allium chinense</i> G.Don	ガイハク	鱗茎	
ラベンダー	<i>Lavandula angustifolia</i> Mill.		花	
ランブータン	<i>Nephelium lappaceum</i> L.		果実	
リーキ	<i>Allium ampeloprasum</i> L.	コミラ	種子	
リクィダンバル・オリエンタール	<i>Liquidambar orientalis</i> Mill.	ソゴウコウ	分泌樹脂	
リグスツルム・エキスパンスム	<i>Ligustrum expansum</i> Rehder	シケイジョテイ(紫茎女貞)/ <i>Ligustrum purpurascens</i> Yang	葉	
リシマキア・クリスチナエ	<i>Lysimachia christinae</i> Hance	キンセンソウ	全草	
リウザンヨモギ	<i>Artemisia anomala</i> S.Moore	リュウキド(劉寄奴)	全草	
リトカルプス・ポリスタキウス	<i>Lithocarpus polystachyus</i> Rehder	テンチャ/タスイカ/タスイセキカヨウ	葉	
リナカンサス	<i>Rhinacanthus nasutus</i> (L.) Kurz	ハッカクレイシ	全草	
リュウガン	<i>Dimocarpus longan</i> Lour. (Syn. <i>Euphoria longana</i> Lam.)		仮種皮(果肉)・花	
リュウキュウアイ	<i>Strobilanthes cusia</i> (Nees) Kuntze		枝・葉	
リュウノウジュ	<i>Drvobalanops aromatica</i> C.F.Gaertn.	リュウノウ(龍腦)	樹皮	
ルース・グラブラ	<i>Rhus glabra</i> L.		根皮	
ルース・コリアーリア	<i>Rhus coriaria</i> L.	スマック	果実	
ルプス・チニイ・スアーウィッシムス	<i>Rubus chingii</i> var. <i>suavissimus</i> (S.K.Lee) L.T.Lu	テンチャ	葉	
ルリヂシャ	<i>Borago officinalis</i> L.	ボラゴソウ/ボリジ	葉・花	
ルリハコベ	<i>Lysimachia arvensis</i> (L.) U.Manns et Anderb.		全草	
レイシ<荔枝>	<i>Litchi chinensis</i> Sonn.	レイシカク/荔枝核	果実・種子	
レウム・オフィキナーレ	<i>Rheum officinale</i> Baill.	ダイオウ/ヤクヨウダイオウ/ルバーブ	葉	根茎(ダイオウ:大黃)は「医」
レーダム・パルストレ・グロエンランジクム	<i>Ledum palustre</i> subsp. <i>groenlandicum</i> (Retz.) Hultén	グリーンランドイソツツジ/ラブラドルティー	全草	
レピディウム・マイエニイ	<i>Lepidium meyenii</i> Walp.	マカ/マカマカ	根	
レモン	<i>Citrus limon</i> (L.) Osbeck		葉	乾燥物を茶として煎じる場合又は熱水抽出物の残渣に限る
レモングラス	<i>Cymbopogon citratus</i> (DC.) Stapf	レモンソウ	茎・葉	
レンギョウ	<i>Forsythia suspensa</i> (Thunb.) Vahl	連翹	葉	果実(レンギョウ:連翹)は「医」
レンリソウ	<i>Lathyrus quinquenervius</i> (Miq.) Litv.		豆果・若芽	
ローゼルソウ	<i>Hibiscus sabdariffa</i> L.	ハイビスカス	果実・萼	
ローマカミツレ	<i>Chamaemelum nobile</i> (L.) All.		頭状花	
ロバージ	<i>Levisticum officinale</i> W.D.J.Koch	レビスチクム	全草	
ワタ	<i>Gossypium arboreum</i> L.	メンジツ油	種子油	
ワダソウ	<i>Pseudostellaria heterophylla</i> (Miq.) Pax	タイシジン	塊根	
ワレモコウ	<i>Sanguisorba officinalis</i> L.	チユ(地榆)	根・根茎	

注1) 学名が※1又は※2の項目については、厚生労働科学研究班等によるこれまでの調査では、学名の特定ができなかったもの。

※1は藻類に、※2は名称の示すものの範囲が広いものに対応する。

注2) 「他名等」において※が付与されている名称については、厚生労働科学研究班等によるこれまでの調査では、学名の特定ができなかったもの。

引き続き調査を行うが、実態等が確認できない状態が続く場合には、リスト上の取扱いを見直す可能性がある。

注3) リストに掲載されている成分本質(原材料)のうち、該当する部位について、「部位等」の欄に記載している。

注4) 他の部位が別のリストに掲載されている場合等、その取扱いが紛らわしいものについては、備考欄にその旨記載している。

注5) 備考欄の「医」は「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト」に掲載されていることを示す。

2. 動物由来物等
(例)

2026.5.28更新

名 称	他 名 等	部 位 等	備 考
アキョウ	ウシ/ラバ/ロバ	皮膚を水で煮て製したにかわ	
アザラシ		油	
アズマニシキガイ		貝肉	
アリ	アリノコ	アリ・アリの子	
アワビ	セキケツメイ	殻	
イカ	イカスミ/ウズクコツ/コウイカ	イカの墨・甲骨	
イワシ	サーディンペプチド	油・タンパク質	
陰茎	ウシ/ウマ/トラ/ヒツジ/ブタ/ヘビ	陰茎・睾丸	イヌ・オットセイ・シカの陰茎・睾丸は「医」
ウコッケイ		血液・卵・内臓・肉	
ウナギ	ヤツメウナギ	全体	
オオトカゲ		全体	
オオヤモリ	ゴウカイ/ <i>Gekko gekko</i>	内臓を除いた全身	
オットセイ	カロペプチド	骨格筋抽出物	陰茎・睾丸は「医」
カイエン	イトマキヒトデ	全体	
カイコ	カサंगा/ゲンサंगा	蛹・死んだ幼虫・成虫・糞便・繭・幼虫の抜殻・卵殻	
カイバ	タツノオトシゴ	全体	
カイリュウ	ギカイリュウ/センカイリュウ/チョウカイリュウ/トゲヨウジ	全体	
カキ<牡蛎>	マガキ/ボレイ	貝殻・貝肉・貝肉エキス	
カギウマツ	カタツムリ	腹足類の乾燥粉末	
核酸	DNA/RNA		
カツオ	かつお節/かつお節オリゴペプチド	魚乾燥物、肝臓	
カニ		甲羅	
カメ	ウミガメ	全体	
カメムシ	九香虫	全体	
肝臓	ウシ/トリ/ブタ/カツオ	ウシ・トリ・ブタ・カツオの肝臓・エキス	
肝油		タラ等魚類肝臓の脂肪油	
魚油		イワシ等の精製油	
血液	ウシ/シカ/ブタ	ウシ・シカ・ブタの血液・血漿	ヒト血液は「医」
ゴウシマ	アカガエル	アカガエルの輸卵管	
骨髓	ウシ	ウシ骨髓	ヒト骨髓は「医」
骨粉		ウシ・魚類等の骨の粉末	
コブラ	インドコブラ/フィリピンコブラ	全体	
コンドロイチン加水分解二糖		海洋性微生物の生産するグリコサミノグリカンの分解物	
サソリ	キョクトウサソリ	食塩水に入れ殺して乾燥したもの	
サメ	サメナンコツ/フカヒレ	軟骨・ヒレ・ヒレのエキス	
サンゴ			
角	サンバー/トナカイ/ニューカレドニアジカ/ファロージカ/ベルベット	シカ等の成熟した角・袋角・幼角	レイヨウカク・ロクジョウは「医」
シジミ	マシジミ/ヤマトシジミ	貝肉・貝肉エキス	
シャチュウ	サツマゴキブリ	全虫	
心臓	ウシ/ウマ	ウシ・ウマの心臓	
スクアラミン		サメの肝臓	
スッポン	シナスッポン/ベッコウ	血液・卵・内臓・肉・背甲・腹甲	
精巢	シラコ	食用魚類の精巢	
ソウヒョウショウ	カマキリ	カマキリの卵鞘	
胎盤	ウシ/ヒツジ/ブタ	ウシ・ヒツジ・ブタの胎盤	ヒト胎盤は「医」
胆嚢		コイ・ヘビの胆嚢	ウシ・クマ・ブタの胆汁・胆嚢は「医」
チンジュ	アコヤガイ/シンジュ	外套膜組織中の顆粒物・真珠・貝肉	
ツバメ巣		ツバメの巣	

名 称	他 名 等	部 位 等	備 考
軟骨		爬虫類・哺乳類の軟骨抽出物	
ニホンヤモリ	ヘキコ/ <i>Gekko japonicus</i>	全体	
ニワトリ		可食肉部からエタノール抽出して濃縮したもの・胃の内壁(ケイナイキン)	
乳汁	バニユウ	ウマの乳汁	
ハチ	ハチノコ	ハチの幼虫	
ハチミツ		トウヨウミツバチ等が巣に集めた甘味物	
ハブ	ヒメハブ	全体	
ヒル	ウマビル/スイテツ/チスイビル/チャイロビル	全体	
ヒレイケチョウガイ	<i>Hyriopsis cumingii</i>	貝殻	
フグノクロヤキ	フグ/マフグ	フグの黒焼	
ヘビ	アオマダラウミヘビ/アマガサヘビ/エラブウミヘビ/ガラガラヘビ/ヒヤッポダ	全体	蛇毒は「医」
ホタテ		貝殻	
マムシ	ハンビ/フクダ	全体	
ミツロウ		ハチが分泌するロウ質	
ミドリイガイ		貝肉	
卵黄油		卵黄の油	
卵殻		卵殻	
リュウシツ	ケンゴロウ	全虫	
ローヤルゼリー		メスバチの咽頭腺分泌物	

注1) 「名称」及び「他名等」の欄については、生薬名、一般名及び基原動物名、該当する部位等を記載している。

注2) リストに掲載されている成分本質(原材料)のうち、該当する部位について、「部位等」の欄に記載している。

注3) 他の部位が別のリストに掲載されている場合等、その取扱いが紛らわしいものについては、備考欄にその旨記載している。

注4) 備考欄の「医」は「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト」に掲載されていることを示す。

3. その他(化学物質等)
(例)

2026.5.28更新

名 称	他 名 等	部 位 等	備 考
亜鉛			
アスタキサンチン		ヘマトコッカス藻の主成分	ヘマトコッカス藻は「非医」
アスパラギン			
アスパラギン酸			
N-アセチル- α -D-ノイ ラミニル-(2→3)- β -D- ガラクトピラノシル-(1→ 4)-D-グルコースナトリウ ム塩	Sodium salt of N-Acetyl- α - D-neuraminy-(2→3)- β -D- galactopyranosyl-(1→4)-D- glucose		
N-アセチル- α -D-ノイ ラミニル-(2→6)- β -D- ガラクトピラノシル-(1→ 4)-D-グルコースナトリウ ム塩	Sodium salt of N-Acetyl- α - D-neuraminy-(2→6)- β -D- galactopyranosyl-(1→4)-D- glucose		
アポエクオリン			
3-アミノプロパン酸	β -アラニン		
5-アミノレブリン酸リン 酸塩	5-Aminolevulinic acid・ phosphate	光合成細菌(ロドバク ター・セファロイデス及び コリネバクテリウム・グルタ ミカム)の生成したもの	
アラニン			
アリシン			ニンニクの成分
アルブミン			
アントシアニン			
イオウ	メチルサリフォニルメタン		
イコサペント酸<EPA>	EPA/エイコサペンタエン酸		
イソフラキシジン			
イソリキリチゲニン	イソリキリチゲニン		
イヌリン			
イノシトール	フィチン		
雲母			
sn-グリセロ(3)ホスホコ リン	L- α -グリセリルホスホリルコ リン/sn-Glycero(3) phosphocholine		
N-アセチルグルコサミ ン			
N-アセチルノイラミン酸			
L-エルゴチオネイン	L-Ergothioneine		
L-カルニチン			
L-シトルリン	L-Citrulline		
オクタコサノール			
オリゴ糖	オリゴ配糖体		
オルニチン			
オロチン酸	Orotic acid/1,2,3,6- tetrahydro-2,6-dioxo-4- pyrimidinecarboxylic acid		フリー体、カリウム塩、マグネシ ウム塩に限る
カテキン	カテキン酸		緑茶の成分
果糖			
カフェイン			
カラギーナン			天草の成分
カリウム			
カルシウム	炭酸カルシウム		
カロチン			
還元麦芽糖			
環状重合乳酸			
岩石粉			
γ -アミノ酪酸	ギャバ		
キシリトール			
キチン			
キトサン			
キトサンオリゴ糖			
絹	シルク		
金			

名 称	他 名 等	部 位 等	備 考
グアガム			
クエン酸	クエン酸マグネシウム		
グリシン			
グリセリン			
クルクミン			ウコン由来色素
グルコサミン塩酸塩			
グルコマンナン			コンニャク等の複合多糖類
グルコン酸亜鉛			
グルコン酸鉄			
グルタミン			
グルタミン酸			
クレアチン			
クレアチン・エチルエステル塩酸塩	Ethyl <i>N</i> -(aminoiminomethyl)- <i>N</i> -methylglycine Hydrochloride		
クロム(Ⅲ)			
クロロフィル			葉緑体中の緑色色素
ケイ素	酸化ケイ素		
ケルセチン			
ゲルマニウム	無機ゲルマニウム/有機ゲルマニウム		
コエンザイムA			
コエンザイムQ10	ユビキノン		
コラーゲン			
コリン安定化オルトケイ酸	Choline-stabilised orthosilicic acid		
コンドロイチン硫酸			
コンドロムコタンパク			
サポニン	大豆サポニン		
ジオスゲニン	Diosgenin/(3 β ,25R)-spirost-5-en-3-ol		非配糖体に限る
シスタチオン			マムシの成分
シスチン			
システイン			
脂肪酸			
酒石酸			
植物性酵素・果汁酵素		植物体又は果実の液汁から得られる酵素	パパイン・ブロメライン等消化酵素は「医」
植物性ステロール			
植物繊維			
食物繊維			
スーパーオキシドディスムターゼ<SOD>	SOD		
スクワレン			
炭焼の乾留水			
石膏			鉱石
ゼラチン			
セラミド			
セリン			
セレン			
タルク			
チオクト酸	α -リポ酸		
チロシン			
テアクリン	Theacrine/1,3,7,9-Tetramethyluric acid		
D-chiro-イノシトール			
D- β -ヒドロキシ酪酸	(R)-3-Hydroxybutanoic acid		
デキストリン			
鉄			
鉄クロロフィリンナトリウム			
銅			
ドコサヘキサエン酸<DHA>	DHA		
トコリエノール			ビタミンE関連物質
trans-レスベラトロール	<i>E</i> -レスベラトロール		
ドロマイト鉱石			

名 称	他 名 等	部 位 等	備 考
トリプトファン			
トレオニン			
L-トレオン酸マグネシウム塩水和物			
トレハロース			菌体をリゾチーム処理したものの抽出物
ナイアシン	ニコチン酸		
ニコチンアミドリボシドクロライド	Nicotinamide riboside chloride		
乳清			
乳糖			
麦飯石			
バリン			
パントテン酸	パントテン酸カルシウム		
ヒアルロン酸			
ビオチン	ビタミンH		
ピコリン酸クロム	クロミウムピコリネート		
ヒスチジン			
ビス-3-ヒドロキシ-3-メチルブチレートモノハイドレート	Bis(3-hydroxy-3-methylbutyrate)monohydrate/ 3-Hydroxy-3-methylbutyric acid<HMB>		
ピロキノリンキノニンナトリウム塩			
ビタミンA	レチノール		
ビタミンB1	チアミン		
ビタミンB12	シアノコバラミン		
ビタミンB2	リボフラビン		
ビタミンB6	ピリドキシン		
ビタミンC	アスコルビン酸		
ビタミンD	カルシフェロール		
ビタミンE	トコフェロール		
ビタミンK	フィトナジオン/メナジオン		
4-ヒドロキシプロリン			
ヒドロキシリシン			
フィコシアニン			
フェニルアラニン			
フェリチン鉄			
フェルラ酸	3-(4-Hydroxy-3-methoxyphenyl)-2-propenoic acid		
2-フコシルラクトース			
フッ素			
ブトレシン			
フルボ酸			
ブルラン			非消化吸収性の多糖類
プロアントシアニジン			
プロポリス			
プロリン			
ベータカロチン			
β-ニコチンアミドモノヌクレオチド	Nicotinamide mononucleotide、NMN		
ヘスペリジン			
ヘマトコッカス藻色素			
ヘム鉄			
ホスファチジルセリン			リン脂質
マグネシウム			
マンガン			
ムコ多糖類			
メチオニン			
木灰			
モリブデン			
葉酸	ビタミンM		
ヨウ素			
ラクトフェリン			
リグナン	樹脂アルコール/レジノール		

名 称	他 名 等	部 位 等	備 考
リジン			
リノール酸			
リノレン酸			
流動パラフィン			
リン			
ルチン			
ルテイン			カロテノイドの一種
レシチン	大豆レシチン/ホスファチジル コリン/卵黄レシチン		
ロイシン			

- 注1) リストに掲載されている成分本質(原材料)のうち、該当する部位について、「部位等」の欄に記載している。
 注2) 他の部位が別のリストに掲載されている場合等、その取扱いが紛らわしいものについては、備考欄のその旨
 記載している。
 注3) 備考欄の「医」は「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト」に掲載されていることを示す。

注) 本考え方は、今般の学名の追加を中心とする見直しについての基本的な考え方を示すものであり、個別の品目については、それぞれの事情に応じた対応を行うことがある。

食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示リストの記載整備の考え方について

1 「名称」の列の右に「学名」の列を追加し、次の構成とする。

名称（和名） / 学名（ラテン名） / 他名等 / 部位等 / 備考

2 「名称」の列について

- (1) 成分本質（原材料）の植物の名称（和名）を記載する。植物の名称（和名）は、以下の項3に示す要領で記載した学名をもとに、それに対応する和名を記す。最新と考えられる植物種の和名が薬局方/局外生規収載生薬の基原種と異なるもの（トウジン、トウシソウ、バイモ、ボウイ、リュウタン等）については、最新と考えられる植物種の和名を採用する。改正前リストの「名称」に生薬名等が記載されている場合、生薬名等は「他名等」の列に記載場所を変更する。
- (2) 和名がないものについては、学名のカタカナ表記の一例を名称とする。
- (3) 同一「名称」又は「学名」の同一植物が別項目となっているものを統一する。
- (4) 「名称」と「他名等」に記載の植物が、別植物の場合は、分離して収載する。

例) ビャクジュツ

改正前			改正後			
名称	他名等	部位	名称	学名	他名等	部位
ビャクジュツ	オオバナ オケラ / オケラ	根茎	オケラ	<i>Atractylodes ovata</i> (Thunb.) D.C. (Syn. <i>Atractylodes japonica</i> Koidz. Ex Kitam.)	ビャク ジュツ	根茎
			オオバナ オケラ	<i>Atractylodes macrocephala</i> Koidz.	ビャク ジュツ	根茎

例) ブラッククミン

改正前			改正後			
名称	他名等	部位	名称	学名	他名等	部位
ブラッククミン	ニゲラ	全草	ブラッククミン	<i>Nigella sativa</i> L.	ニオイクロ タネソウ	全草
			クロタネソウ	<i>Nigella damascena</i> L.	ニゲラ	全草

3 「学名」の列について

- (1) 日本薬局方（以下「薬局方」という。）/日本薬局方外生薬規格（以下「局外生規」という。）に記載がある場合、学名は薬局方/局外生規の学名を採用する（薬局方の学名に省略された命名者の追加および命名者（著者）の簡略標準化した表記法を用いた学名とする）。ただし、薬局方/局外生規の学名が新エングラの分類体系に基づく学名であって、APG の分類体系に基づく学名と異なる場合、APG の分類体系に基づく学名を基本とし、シノニムとしてカッコ書きで薬局方/局外生規の新エングラの分類体系に基づく学名を記載する。

例) テンダイウヤク

薬局方：*Lindera strychnifolia* Fernandez Villar

WFO/YList：*Lindera aggregata* (Sims) Kosterm.

リストに記載する学名：*Lindera aggregata* (Sims) Kosterm. (Syn. *Lindera strychnifolia* Fern.-Vill.)

- (2) 薬局方/局外生規に記載がない場合、学名は The world flora online¹を参照する。東アジアの植物で、和名があるものについては YList²も参照して総合的に判断する。改正前リストの「他名等」に学名が記載されている場合は、その学名に命名者名を追加する。改正前リストの「他名等」の学名が現在の参照データベースの学名と異なる場合は「他名等」に参照データベースの学名を追加する。改正前リストの「名称」等に記載の名称が学名を想起させるもので、その学名が参照データベースの学名とは異なっている場合、「他名等」に改正前リストの名称等のもととなった学名（シノニム）を記載する。その他 Botanical Safety Handbook 2nd Edition (BSH)、中国薬典、eFloras.org³、ブラジル産薬用植物事典を参照する。
- (3) 改正前リストの「名称」に生薬名が記載されている品目について、複数の基原植物が薬局方/局外生規に記載されている品目の場合、基原の種ごとに一つずつ成分として収載することを基本とし、それぞれの場合に合わせ検討する。

例) サンヤクの「名称」、「学名」、「他名等」

改正前		改正後		
名称	他名等	名称	学名	他名等
サンヤク	ナガイモ/ヤマモコン	ナガイモ	<i>Dioscorea polystachya</i> Turcz. (Syn. <i>Dioscorea batatas</i> Decne.)	サンヤク/ヤマモコン
		ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	サンヤク/ヤマモコン

¹ <http://worldfloraonline.org/>

² <http://ylist.info/index.html>

³ <http://www.efloras.org/>

(4) 次に掲げる場合で学名の特定が困難であるものは、「学名」は記載せず、いずれの場合に該当するか「※●」(●は数字)の符号を付す

※1 藻類

※2 名称の示すものの範囲が広いもの

例) 乳酸菌

4 「他名等」の列について

(1) 他名等として、既存のリストに存在する名称のうち、「名称(和名)」に記載しないものを記載する。生薬名、一般名、通称名等が含まれる。

5 「部位等」の列について

(1) 部位により名称が異なるが、同一植物に由来するものは、和名を「名称」として統一の上、改正前リストのそれぞれの項目に記載の「部位」を包含する形に、「部位」を変更する。

例) クロスグリ、カシス

改正前			改正後			
名称	他名等	部位	名称	学名	他名等	部位
クロスグリ		果実	ク ロ ス グ リ	<i>Ribes</i>	カシス/	果実・葉
カシス	クロフサス グリ	葉		<i>nigrum</i> L.	ク ロ フ サ ス グ リ	

6 「備考」の列について

(1) 備考欄に専ら医又は非医として記載されている部位が日本薬局方/局外生規の収載品目である場合は、カッコ書きで名称(カタカナ:漢字)を追加する。

例) アケビの「備考」

改正前	改正後
つる性の茎は「医」	つる性の茎(モクツウ:木通)は「医」

(2) 利便性のための参考情報として、食品衛生法に基づく個別の特記事項がある成分本質(原材料)についてはその旨追記する。なお、備考に記載がないことは食品衛生法等の医薬品医療機器等法以外の観点での規制がないことを意味しない。

例) コレウス・フォルスコリー、セイヨウアカネ

7 その他

(1) 研究報告書(平成17年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 医薬品医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)」

の有効性及び安全性等の評価に関する研究」及び平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 医薬品医療機器等レギュトリーサイエンス政策研究事業「無承認無許可医薬品の調査・分析及び量的概念を含む専ら医薬品の規制に関する研究」分担研究課題「専医リスト及び非医リストの植物基原等の見直し」)を参照する。

- (2) 中国名があるものなど、カタカナ記載のみではわかりにくいものはカッコ書きで漢字を追加する場合がある。

例) アジサイの「他名等」

改正前	改正後
シヨウカ/ハチセンカ	シヨウカ(紫陽花) /ハチセンカ(八仙花)

- (3) 動物由来等、その他（化学物質等）に記載することが適当なものは、移動する

例) ハチミツ：動物由来等のリストに移動